

2023年度通期決算説明資料

2024年5月20日

SOMPOホールディングス株式会社

目次

エグゼクティブ・サマリー	3	資産ポートフォリオ・資産運用損益	31	
トピックス①2024年度通期業績予想・株主還元	4	（参考）海外自然災害	32	
トピックス②国内損保事業	5	（参考）純利益へのコンバージョン	33	
トピックス③海外保険事業	6	（参考）決算数値	34	
連結業績		国内生保事業		
連結の業績変動要因	8	国内生保事業（ひまわり生命）の業績変動要因	36	
（参考）連結純利益の変動要因	9	年換算保険料	37	
（参考）決算数値	10	事業費	38	
事業別詳細		資産ポートフォリオ・資産運用損益	39	
国内損保事業（損保ジャパン）		（参考）MCEV・修正純資産のコンバージョン	40	
国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因	12	（参考）純利益へのコンバージョン	41	
保険引受利益	13	（参考）決算数値	42	
正味収入保険料	14	介護事業		
コンバインド・レシオ	15	介護事業の業績変動要因	44	
損害率	16	売上高・営業利益率・入居率	45	
事業費率	17	ERM		
資産運用損益	18	ESR（99.5%VaR）	47	
（参考）自動車保険関連の指標①	19	（参考）実質自己資本・リスク量のブレイクダウン	48	
（参考）自動車保険関連の指標②	20	（参考）資産運用ポートフォリオ（グループ連結ベース運用資産）	49	
（参考）火災保険、新種保険関連の指標	21	（参考）経営数値等	50	
（参考）国内自然災害	22	為替レート（米ドル/円）		
（参考）資産ポートフォリオ	23	2023年度	151.41円（対前年：+13.4%）	2024年3月末
（参考）純利益へのコンバージョン	24		- 海外※ 141.83円（対前年：+6.9%）	2023年12月末
（参考）決算数値	25	2024年度 通期業績予想	151.41円	2024年3月末
海外保険事業				
海外保険事業の業績変動要因	27			
収入保険料（SIコマーシャル）	28			
コンバインド・レシオ（SIコマーシャル）	29			
SIコンシューマー業績概況	30			

※ 海外保険事業

2023年度 通期実績

- 2023年度**修正連結利益は2,910億円（対前年+1,388億円）、過去最高益**を達成
 - 国内損保は、火災保険のベース収支改善や自然災害減少等を主因に+403億円の増益
 - 海外保険は、資産運用収益がけん引し+697億円の増益
 - 国内生保は、コロナ影響の剥落を主因に+240億円の増益

2024年度 通期業績予想

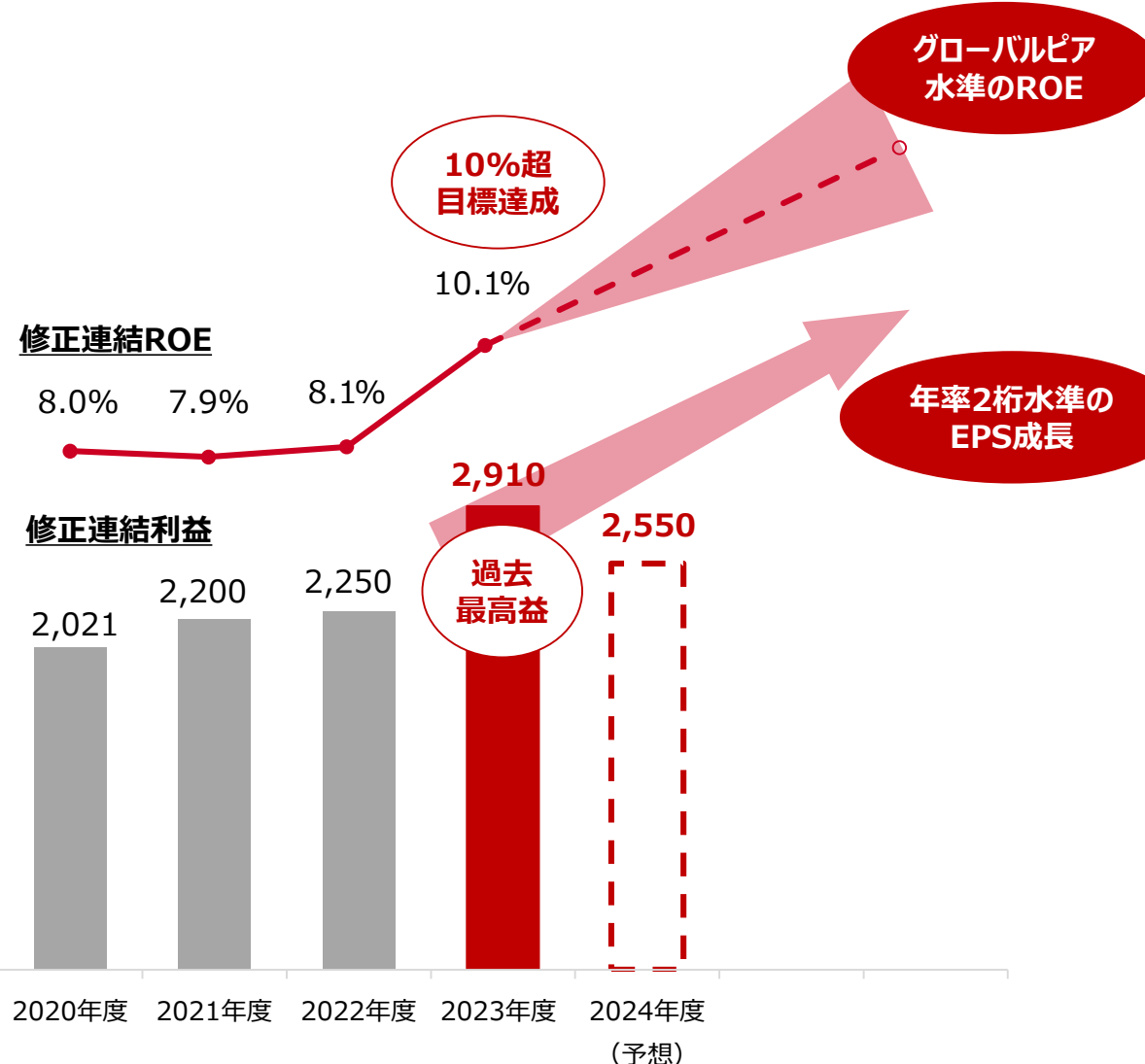
- 2024年度の修正連結利益は、2,550億円を予想
一時的に減益となる見込みだが、**2026年度にかけて年率2桁水準のEPS成長**を目指す方針
 - 国内損保は、先行投資（システム開発等）や自動車保険の修理費単価上昇を想定
 - 海外保険は、2024年度も過去最高益更新を見込む。第1四半期も順調

株主還元

- 2023年度は配当989億円に加え、**自己株式取得770億円を実施。総還元額は1,759億円**
- 2024年度の一株当たり配当（予想）は、**12円増配の112円と、11期連続増配**
基礎還元（修正連結利益の50%）に加え、**政策株式売却益（税後）の50%を追加還元予定**

トピックス①2024年度通期業績予想・株主還元

2023年度通期実績と2024年度通期業績予想



2023年度の株主還元

総還元額 = 配当 + 自己株式取得

1,759 億円 = 989 億円 + 770 億円

※ 基礎還元額1,455億円（配当989億円、自己株式取得466億円）、HD保有株式売却益による追加還元額304億円

2024年度の株主還元のポイント

株主還元

- 基礎還元: 修正連結利益の50%
- 追加還元: 政策株式売却益（税後）の50% **New**
- 機動的な資本調整

1株当たり配当金※

2023年度: 100円 → 2024年度(予想): **112円** (11期連続増配)

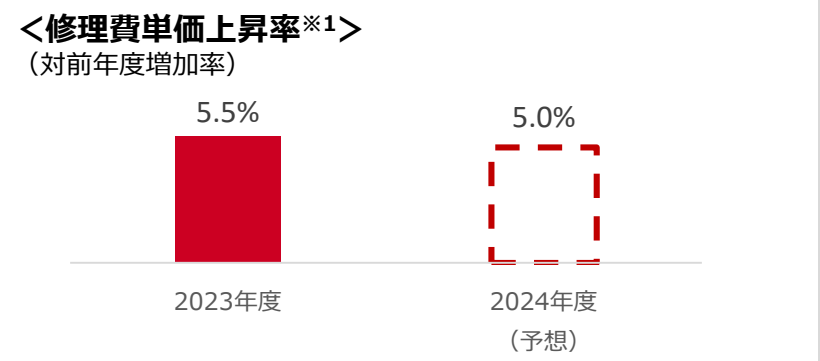
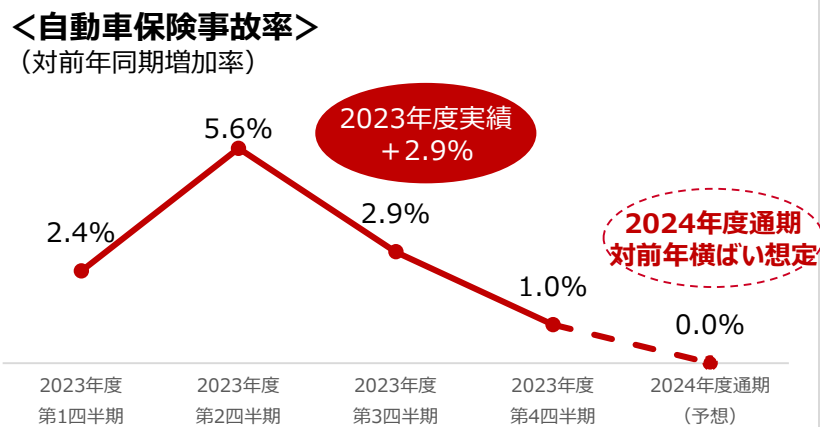
※ 2021年度、2022年度は平年値ベース
2023年度の修正連結ROEは、市場変動要因を調整（調整前9.2%）

※ 株式分割調整後の数値（2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割） 4

トピックス②国内損保事業

自動車保険の事故率はピークアウト

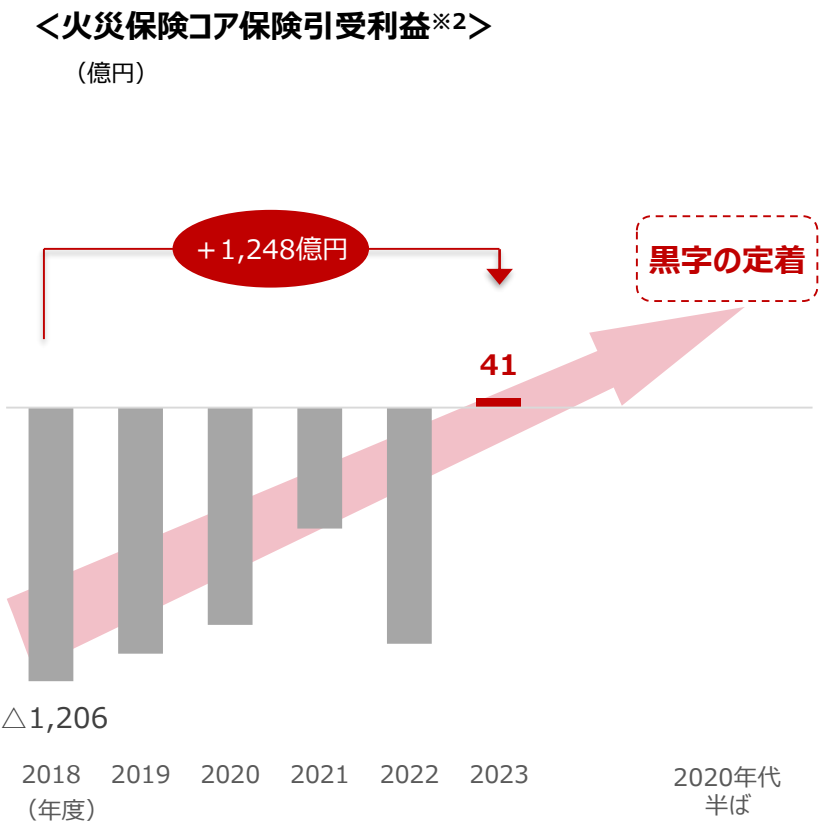
- 事故率はピークアウト、2024年度は対前年横ばい想定
- 修理費単価上昇は継続、
2024年度は+5.0%の前提（工賃含む）



※1 車両（自然災害影響を除く）と対物の合算

火災保険の収益性は劇的に改善

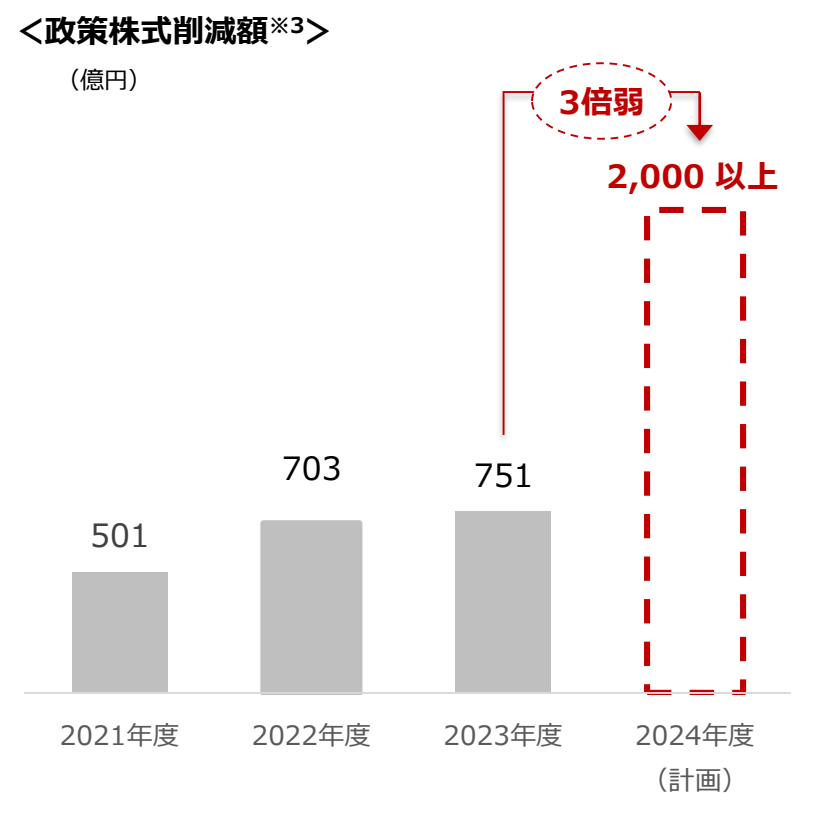
- 過年度の料率適正化の取組効果が発現し、
2023年度の火災保険コア保険引受利益は黒字を達成
- 2020年代半ばに黒字が定着する見込



※2 火災保険の保険引受利益から異常危険準備金を除いたもの

政策株式削減ペースを大幅加速

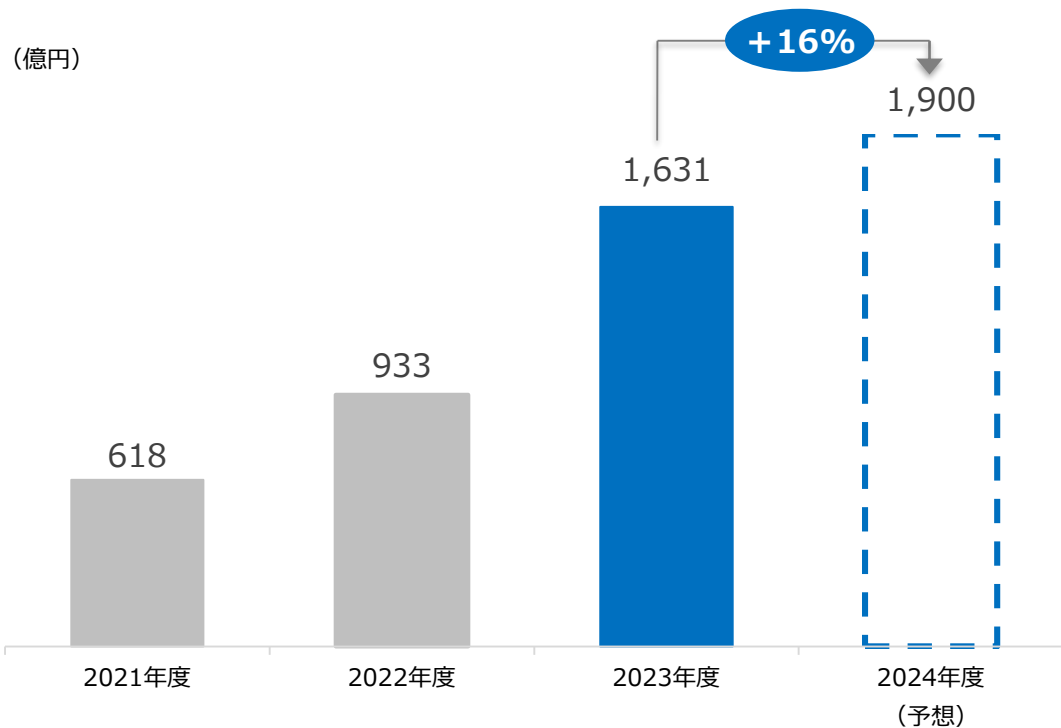
- 2024年度の削減額は2,000億円以上
- 2030年度の保有ゼロに向け、取組を強化



※3 退職給付信託における保有株式削減額を含む（以下同様）

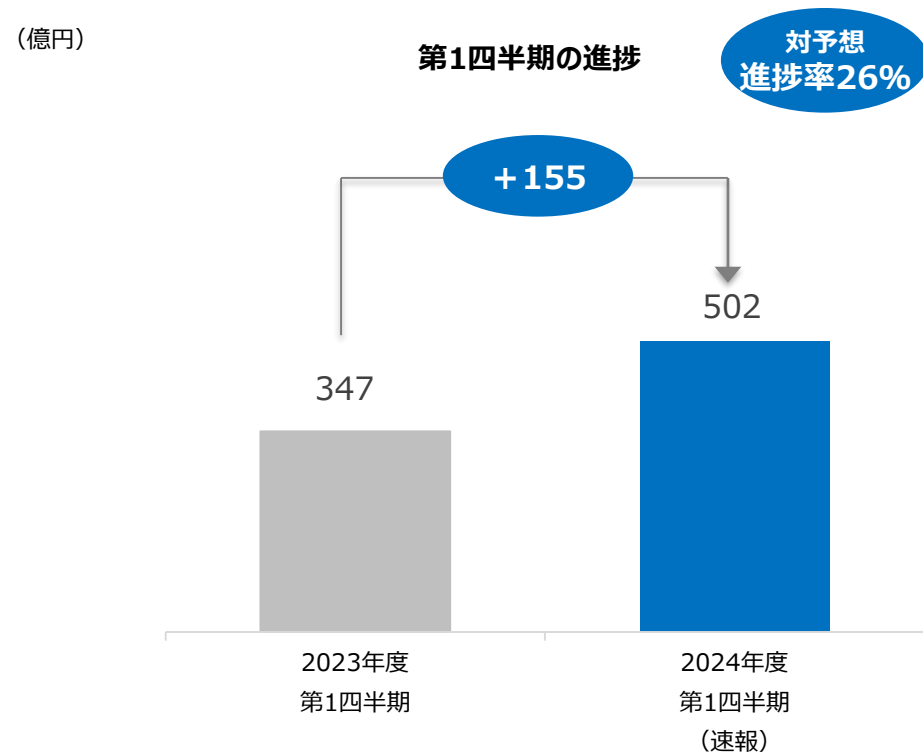
2024年度の修正利益は過去最高益更新を見込む

- 2023年度の修正利益は過去最高益の**1,631億円**を達成
- 2024年度の修正利益は、前年度の保守的な備金積増影響の剥落および資産運用損益の増益により、**+16%の増益**を見込む

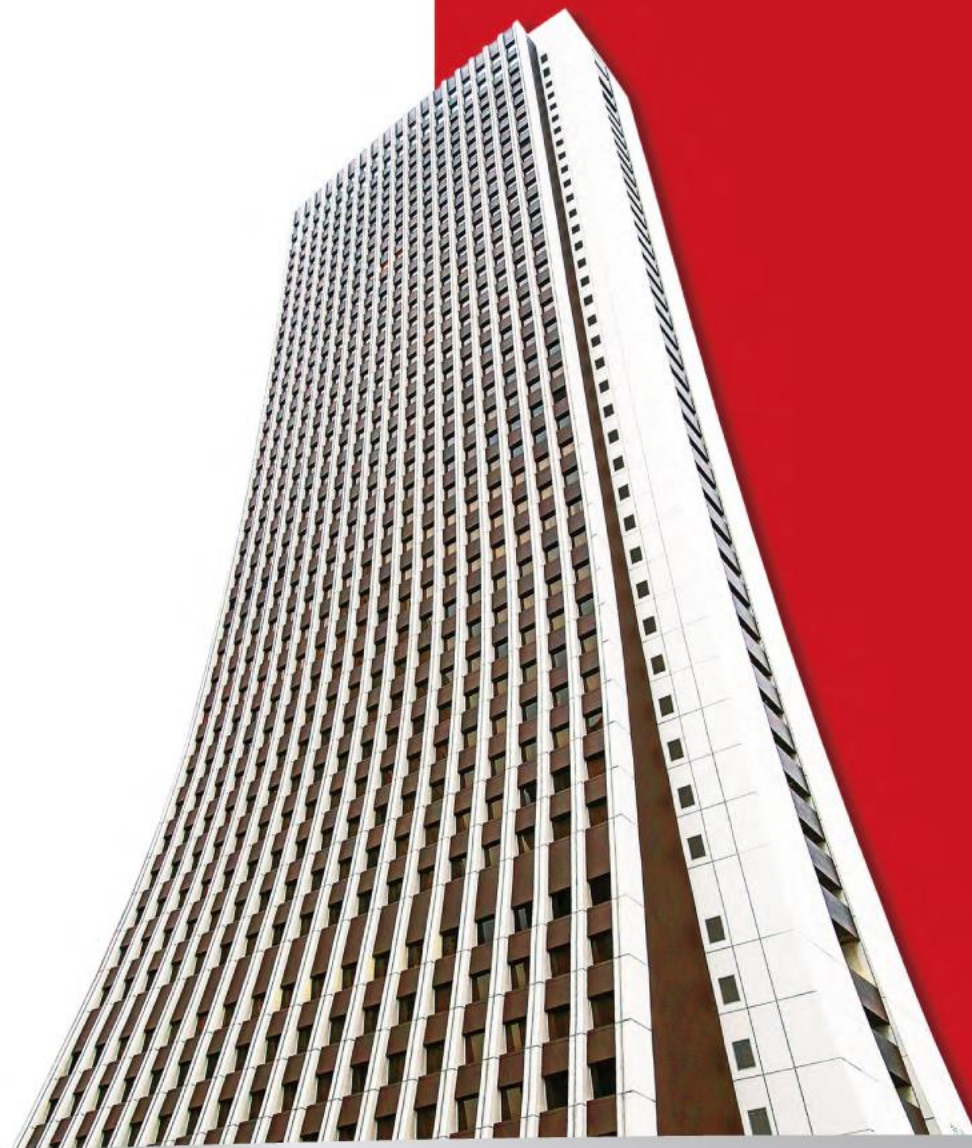


2024年度第1四半期も好調に進捗

- 2024年第1四半期の修正利益は、**対前年+155億円の増益**
- 資産運用損益の増益がけん引し、**ドルベースでは+71百万ドルの増益**



連結業績

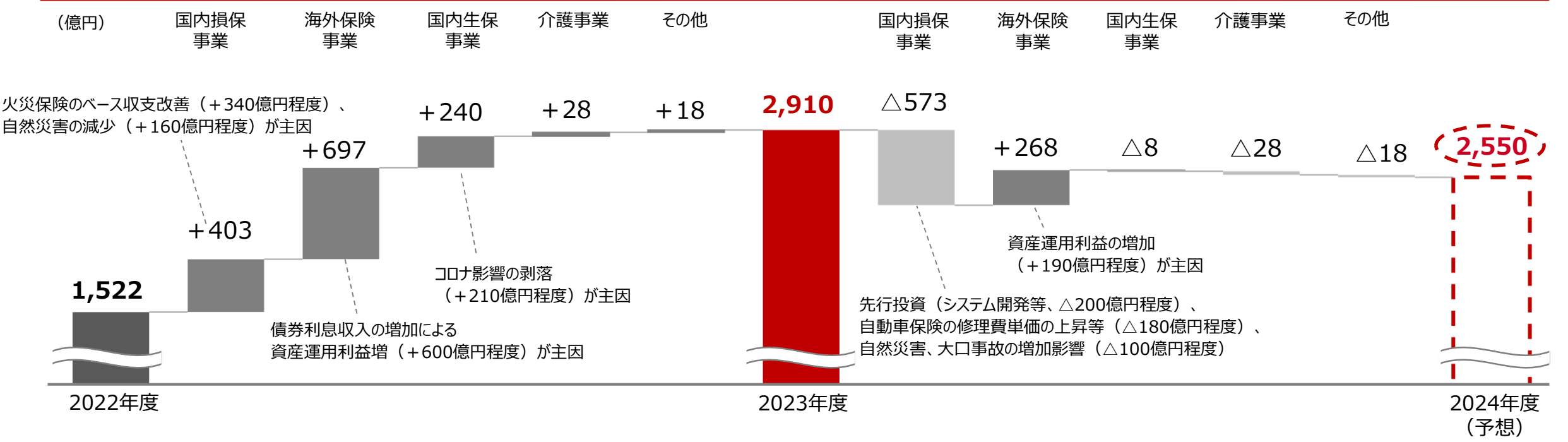




連結の業績変動要因

- 2023年度の修正連結利益は、全ての事業で増益となった結果、+1,388億円増益の2,910億円（過去最高益）
- 2024年度の修正連結利益は、国内損保事業の先行投資（システム開発等）などを海外保険事業が一部オフセットし、2,550億円を見込む

修正連結利益の増減要因（税後）

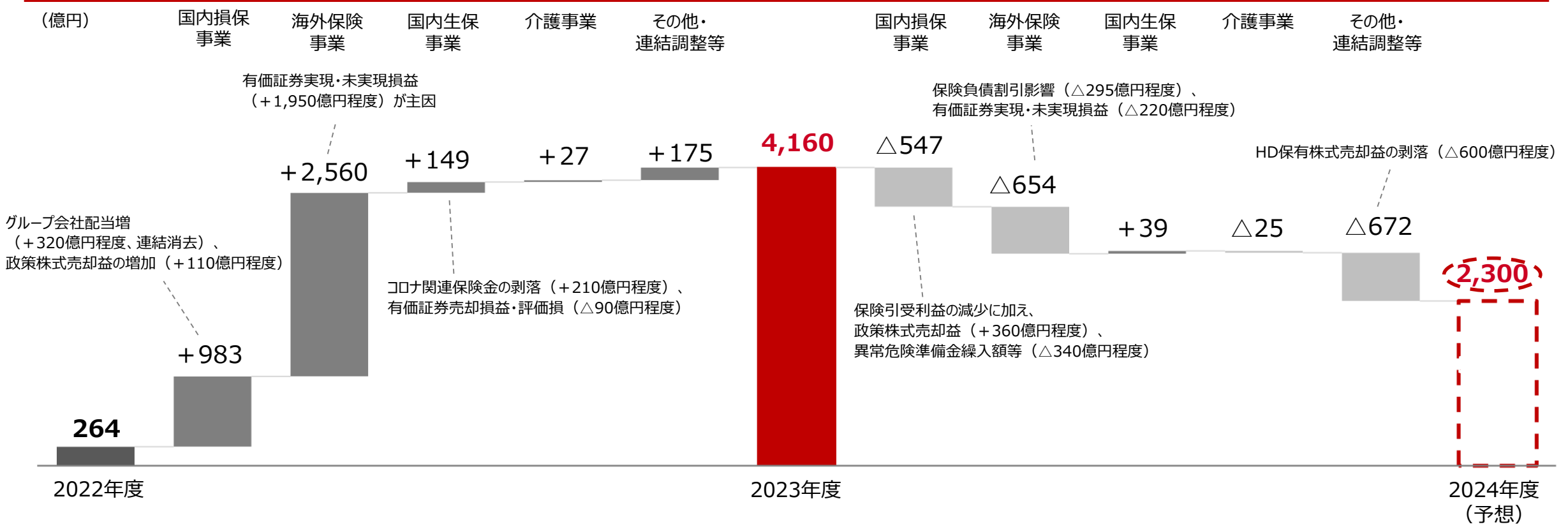


	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業	その他	修正連結利益
2022年度	320億円	933億円	178億円	59億円	30億円	1,522億円
2023年度	723億円	1,631億円	418億円	88億円	48億円	2,910億円
2024年度 (予想)	150億円	1,900億円	410億円	60億円	30億円	2,550億円



(参考) 連結純利益の変動要因

連結純利益の増減要因 (税後) ※1



	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業	その他・連結調整等	連結純利益
2022年度	1,075億円	90億円	9億円	54億円	△965億円	264億円※2
2023年度	2,058億円	2,650億円	158億円	82億円	△789億円	4,160億円
2024年度 (予想)	1,510億円	1,996億円	197億円	56億円	△1,461億円	2,300億円

※1 連結純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す (以下同様)、
 SI現地会計においてIFRS9およびIFRS17を適用する影響で、海外の有価証券未実現損および保険負債の時価変動を連結純利益にて認識、修正連結利益には影響なし
 ※2 上記会計基準の遡及適用影響△647億円 (責任準備金 + 50億円、支払備金 + 595億円、有価証券に係る時価変動△1,292億円) を含む

(参考) 決算数値

(単位：億円)	2022年度※1	2023年度		2024年度	
	(実績)	(実績)	(増減)	(予想)	(増減)
連結経常収益	45,258	49,336	+4,077	-	-
正味収入保険料	36,707	36,904	+197	40,030	+3,125
生命保険料	3,167	3,118	△49	3,438	+319
連結経常利益	495	4,880	+4,385	3,200	△1,680
損保ジャパン	1,249	2,515	+1,265	1,850	△665
海外グループ会社	153	2,612	+2,458	2,421	△190
ひまわり生命	29	246	+217	291	+44
介護事業	79	112	+33	92	△19
その他・連結調整等※2	△1,016	△606	+409	△1,455	△848
連結純利益	264	4,160	+3,896	2,300	△1,860
損保ジャパン	1,080	2,079	+999	1,570	△509
海外グループ会社	90	2,650	+2,560	1,996	△654
ひまわり生命	9	158	+149	197	+39
介護事業	54	82	+27	56	△25
その他・連結調整等※2	△970	△811	+159	△1,521	△709
修正連結利益	1,522	2,910	+1,388	2,550	△360
国内損保事業	320	723	+403	150	△573
海外保険事業	933	1,631	+697	1,900	+268
国内生保事業	178	418	+240	410	△8
介護事業	59	88	+28	60	△28
その他	30	48	+18	30	△18

※1 2023年度からSIにおいてIFRS新基準（IFRS9およびIFRS17）を適用したことによる遡及修正、修正利益は定義変更なし

※2 下記を含む

(単位：億円)	2022年度
連結経常利益	△730
連結純利益	△647

(単位：億円)	2022年度	2023年度	2024年度 (予想)
のれん償却	266	313	329
パーチェス修正（税前）	39	40	64
パーチェス修正（税後）	28	32	46

事業別詳細

国内損保事業（損保ジャパン）

11

海外保険事業

26

国内生保事業

35

介護事業

43

ERM

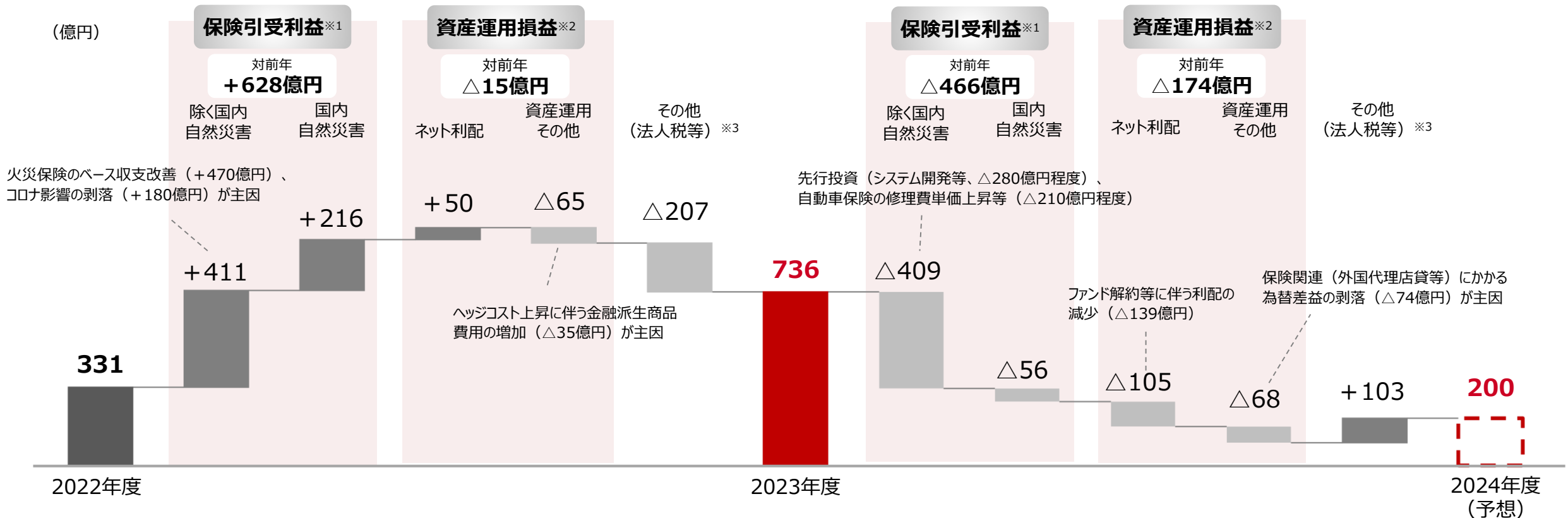
46



国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因

- 火災保険の収支改善等で保険引受利益が大きく改善し、2023年度の修正利益は+405億円増益の736億円
- 先行投資（システム開発等）や自動車保険の修理費単価上昇の影響を主因に、2024年度の修正利益は200億円を見込む

修正利益の増減要因



※1 保険引受利益から異常危険準備金・危険準備金・自然災害責任準備金に係る影響を控除

※2 資産運用損益から有価証券売却損益等に係る影響を控除

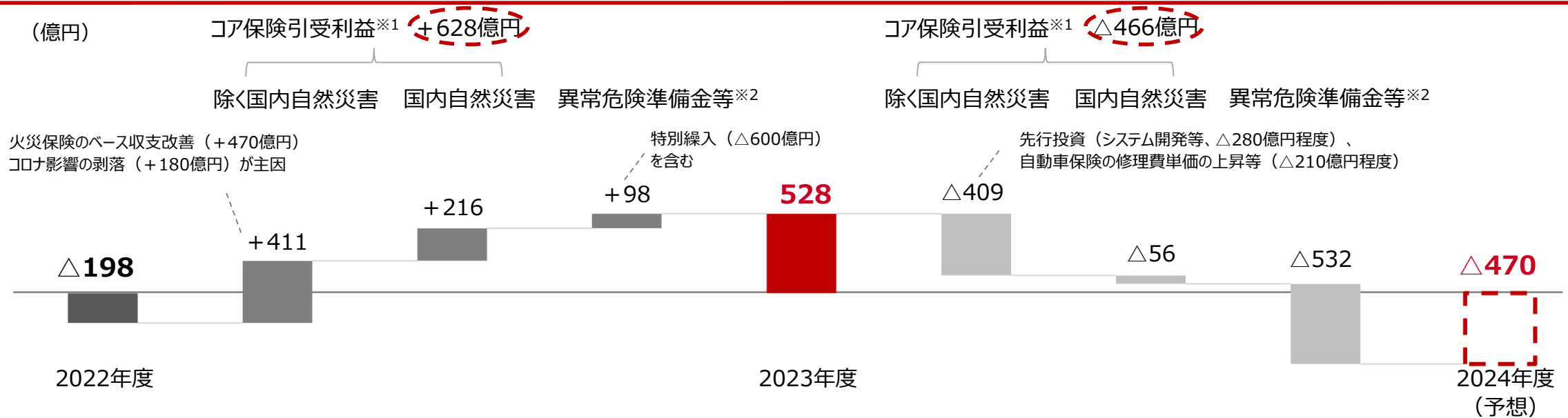
※3 事業費(除く保険引受)・その他経常収支・その他特別損益・法人税等

予想前提	2023年度 期初予想	2023年度 実績	2024年度 予想
自然災害	980億円	1,043億円	1,100億円
大口事故	340億円	320億円	350億円

保険引受利益（損保ジャパン）

- 火災保険の収支改善に加え、自然災害やコロナ影響などの一過性要因剥落により、2023年度のコア保険引受利益は対前年+628億円
- 先行投資（システム開発等）の増加や自動車保険の修理費単価上昇を主因に、2024年度のコア保険引受利益は△164億円を見込む

保険引受利益の増減要因



	コア保険引受利益※1			異常危険準備金等※2	保険引受利益
	（除く国内自然災害）	（国内自然災害）			
2022年度	△326億円	933億円	△1,260億円	128億円	△198億円
2023年度	301億円	1,345億円	△1,043億円	227億円	528億円
2024年度 (予想)	△164億円	935億円	△1,100億円	△305億円	△470億円

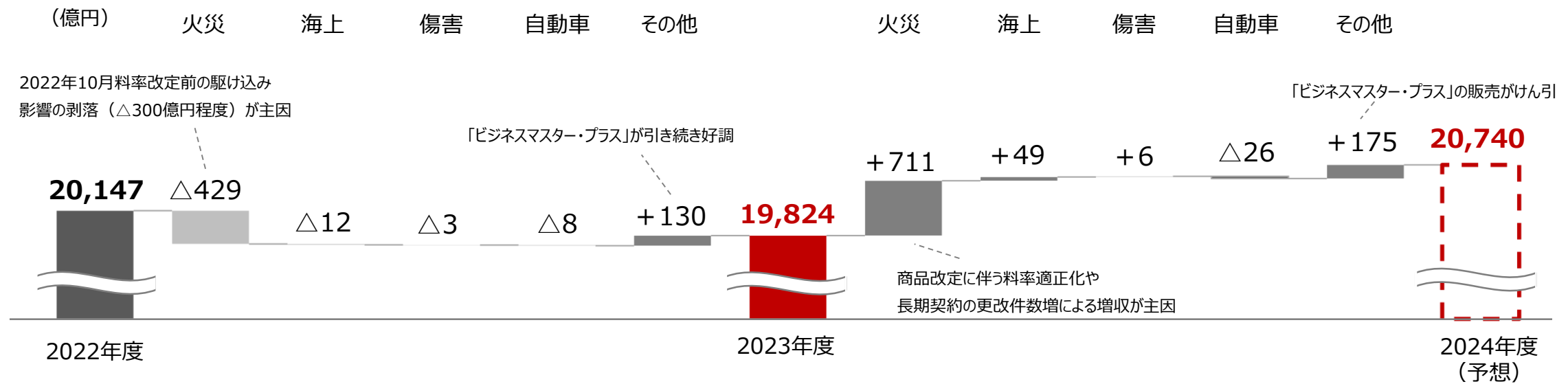
※1 保険引受利益から異常危険準備金、危険準備金、自然災害責任準備金に係る影響を除いたもの

※2 異常危険準備金、危険準備金、自然災害責任準備金

正味収入保険料（損保ジャパン）

- 2023年度の正味収入保険料は、火災保険駆け込み影響を除くと概ね前年度と同水準の1兆9,824億円
- 新種保険の安定した増収基調に加え、火災保険の料率適正化などにより、2024年度の正味収入保険料は対前年+916億円を見込む

正味収入保険料（除く自賠責・家計地震）の増減要因



	火災*	海上	傷害	自動車	その他		合計 (除く自賠責・家計地震)	合計
					うち賠償責任			
2022年度	3,849億円	549億円	1,537億円	10,832億円	3,378億円	1,624億円	20,147億円	22,255億円
2023年度	3,420億円	536億円	1,534億円	10,824億円	3,508億円	1,624億円	19,824億円	21,779億円
2024年度 (予想)	4,131億円	586億円	1,541億円	10,797億円	3,684億円	1,711億円	20,740億円	22,700億円

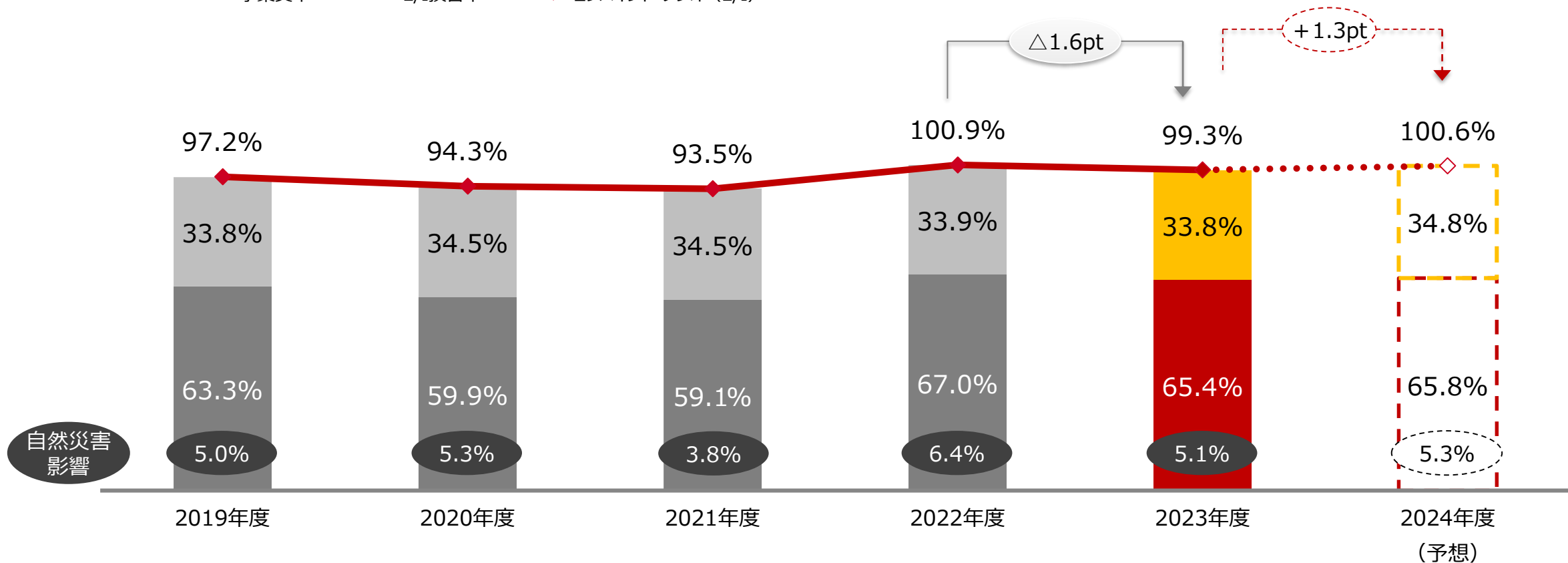
※ 除く家計地震

コンバインド・レシオ（損保ジャパン）

- ・ 損害率の低下を主因に、2023年度のコンバインド・レシオは1.6pt改善の99.3%
- ・ 2024年度のコンバインド・レシオは、先行投資（システム開発等）に伴う事業費率の上昇影響あり

コンバインド・レシオ（E/I）※（除く自賠責・家計地震）

■ 事業費率 ■ E/I損害率 ● コンバインド・レシオ（E/I）

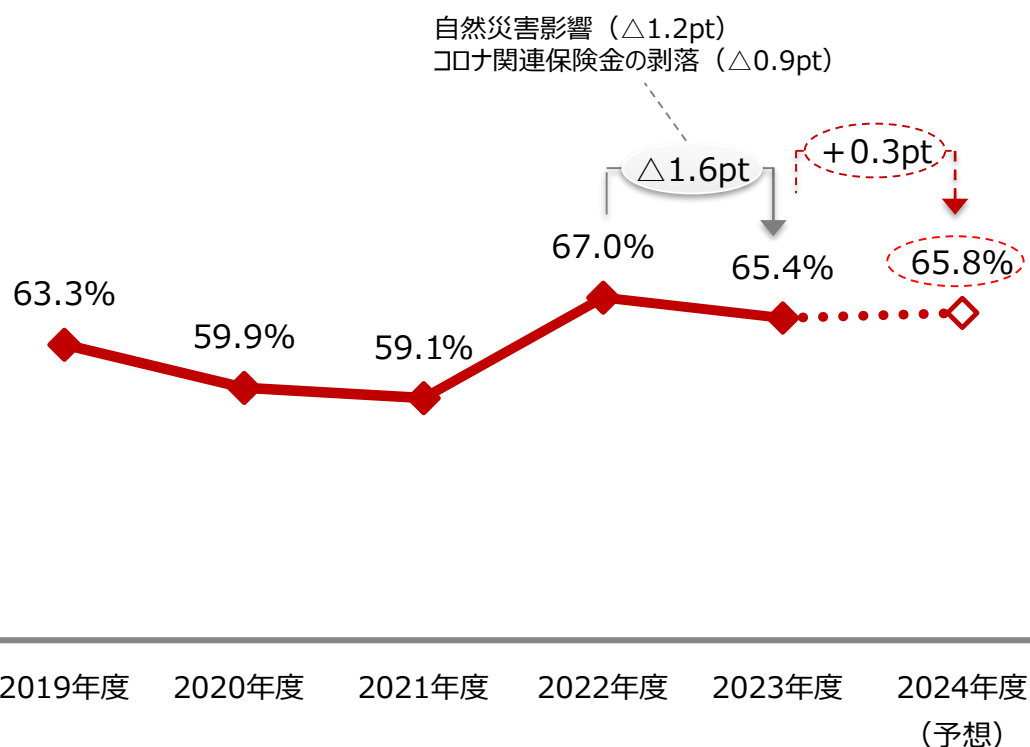


※ E/I損害率 + 正味事業費率（以下同様）

損害率（損保ジャパン）

- 自然災害影響およびコロナ関連保険金の剥落を主因に、2023年度のE/I損害率は1.6pt改善
- 自動車保険の修理費単価上昇や自然災害影響の増加を織り込みつつ、2024年度のE/I損害率は概ね前年同水準を見込む

E/I損害率（除く自賠償・家計地震）の推移



※ 2023年度の外貨建支払備金の為替影響（繰入額）：85億円

種目別E/I損害率

	2023年度		2024年度
	実績	増減※	(予想)
火災（除く家計地震）	67.8%	△21.0pt	67.4%
海上	66.2%	+17.4pt	63.7%
傷害	55.7%	△7.2pt	55.9%
自動車	67.5%	+5.3pt	68.1%
その他	60.6%	△3.8pt	61.3%
合計（除く自賠償・家計地震）	65.4%	△1.6pt	65.8%

※火災：自然災害影響 (△9.1pt)、大口事故 (△6.1pt)

自動車：事故率増加・修理費単価の上昇等 (+4.3pt)、自然災害影響 (+0.3pt)

海上：大口事故 (+10.0pt) 傷害：コロナ関連保険金の剥落 (△8.1pt)

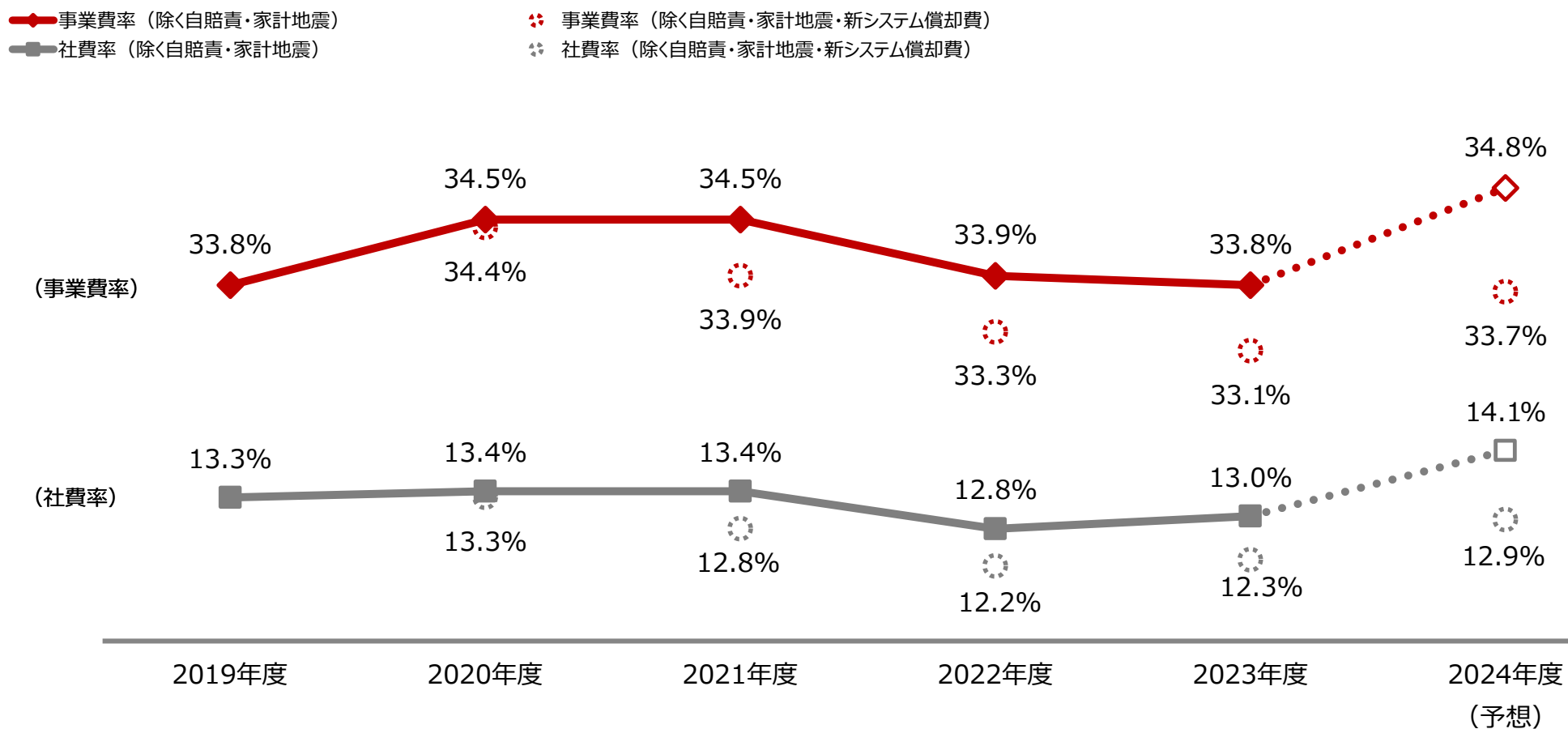
(参考) 種目別W/P損害率

	2023年度		2024年度
	実績	増減	(予想)
火災（除く家計地震）	79.0%	+2.7pt	66.1%
海上	56.3%	+12.1pt	58.6%
傷害	54.4%	△6.9pt	54.3%
自動車	65.2%	+5.0pt	67.7%
その他	58.1%	△1.2pt	59.2%
合計（除く自賠償・家計地震）	65.3%	+2.5pt	64.6%

事業費率（損保ジャパン）

- 火災保険の商品改定に伴う代理店手数料率の低下を主因に、2023年度の実業費率は対前年比で改善
- 2024年度の実業費率は先行投資（システム開発等）に伴う増加影響あり

事業費率・社費率※（除く自賠責・家計地震）の推移

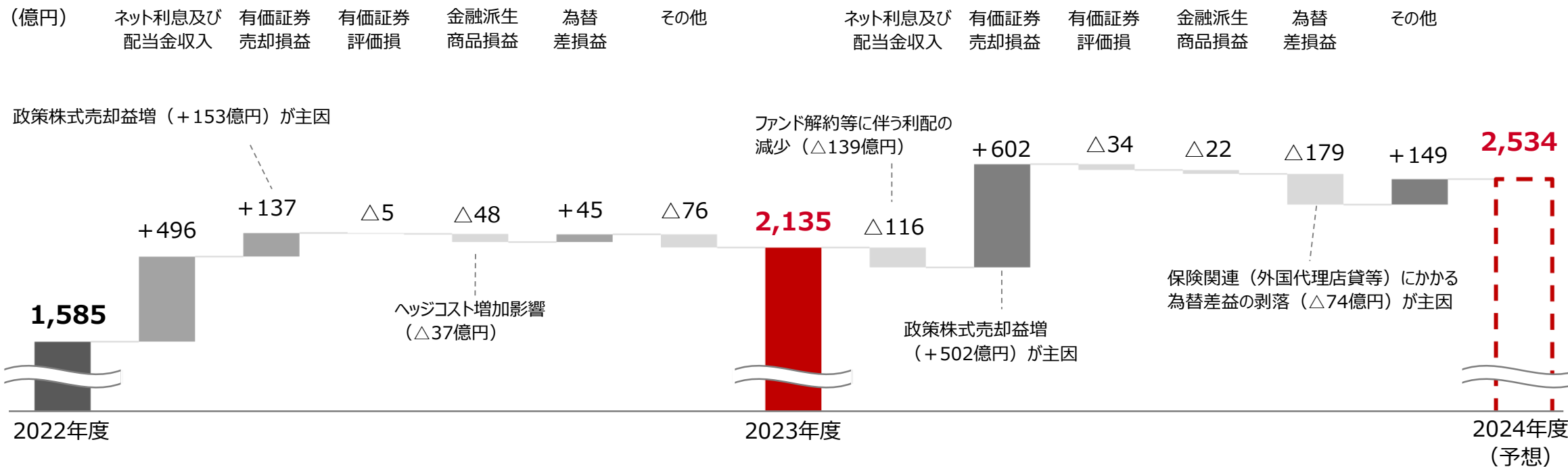


※ 保険引受に係る営業費および一般管理費の正味収入保険料に対する比率

資産運用損益（損保ジャパン）

- 2023年度の資産運用損益は、ネット利配や政策株式売却益の増加を主因に+549億円増益の2,135億円
- 2024年度の資産運用損益は、ファンド解約に伴う利配と為替差益の減少を政策株式売却益増がオフセットし、+398億円増益の2,534億円

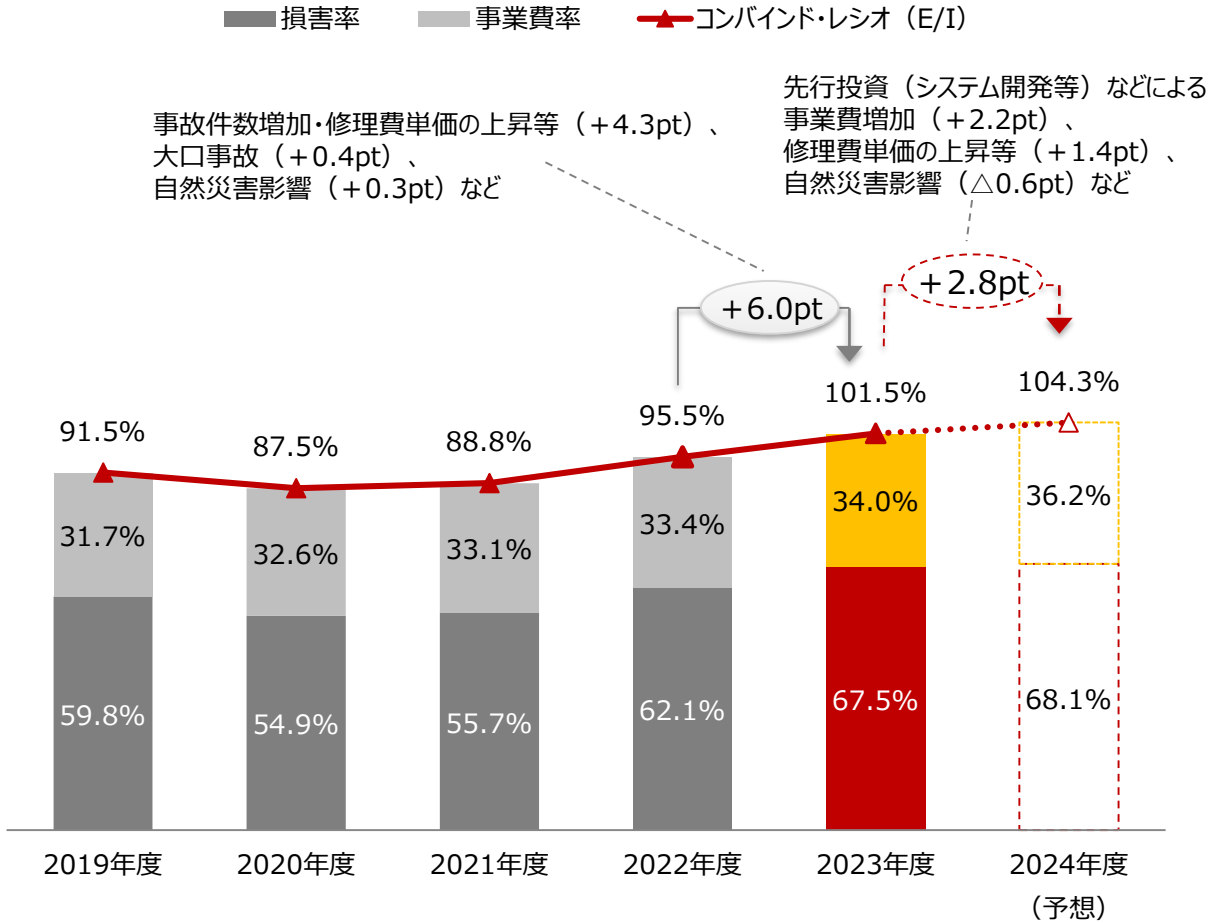
資産運用損益の増減要因



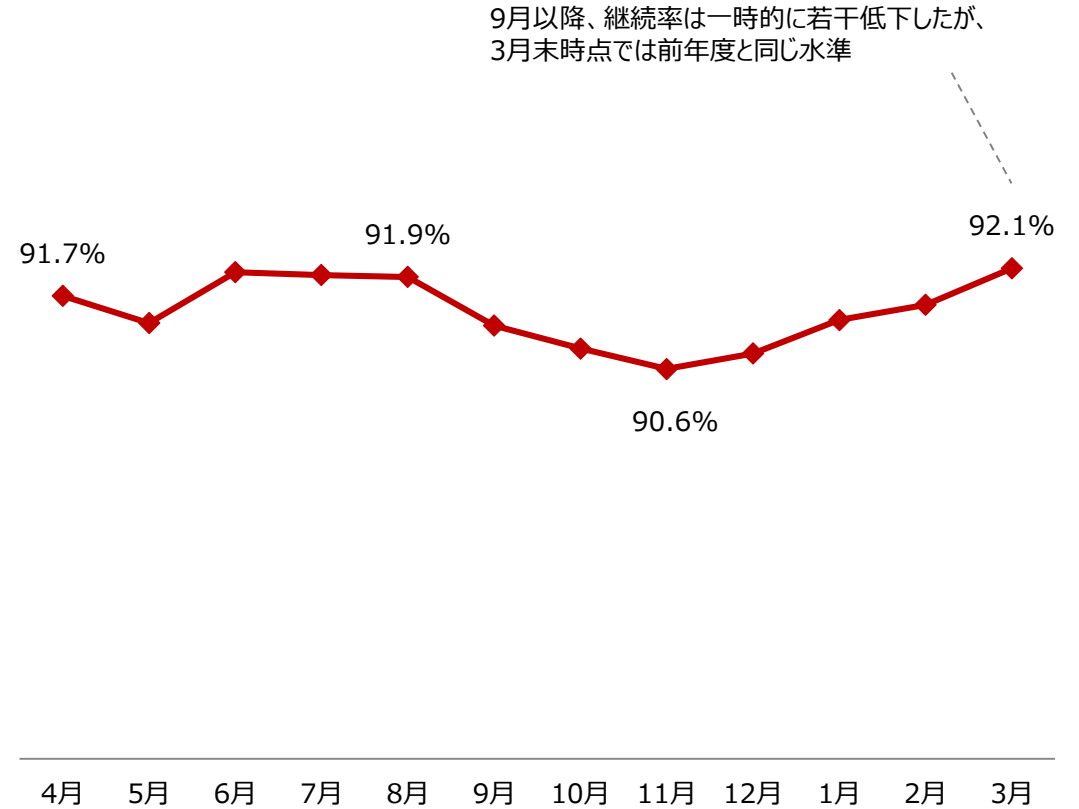
	ネット利息及び 配当金収入	有価証券 売却損益	有価証券 評価損	金融派生 商品損益	為替差損益	その他	資産運用損益	政策株式削減額
2022年度	1,361億円	309億円	△19億円	△133億円	133億円	△66億円	1,585億円	703億円
2023年度	1,858億円	447億円	△25億円	△182億円	179億円	△142億円	2,135億円	751億円
2024年度 (予想)	1,741億円	1,050億円	△60億円	△204億円	△0億円	7億円	2,534億円	2,000億円以上

(参考) 自動車保険関連の指標① (損保ジャパン)

コンバインド・レシオ (E/I) の推移



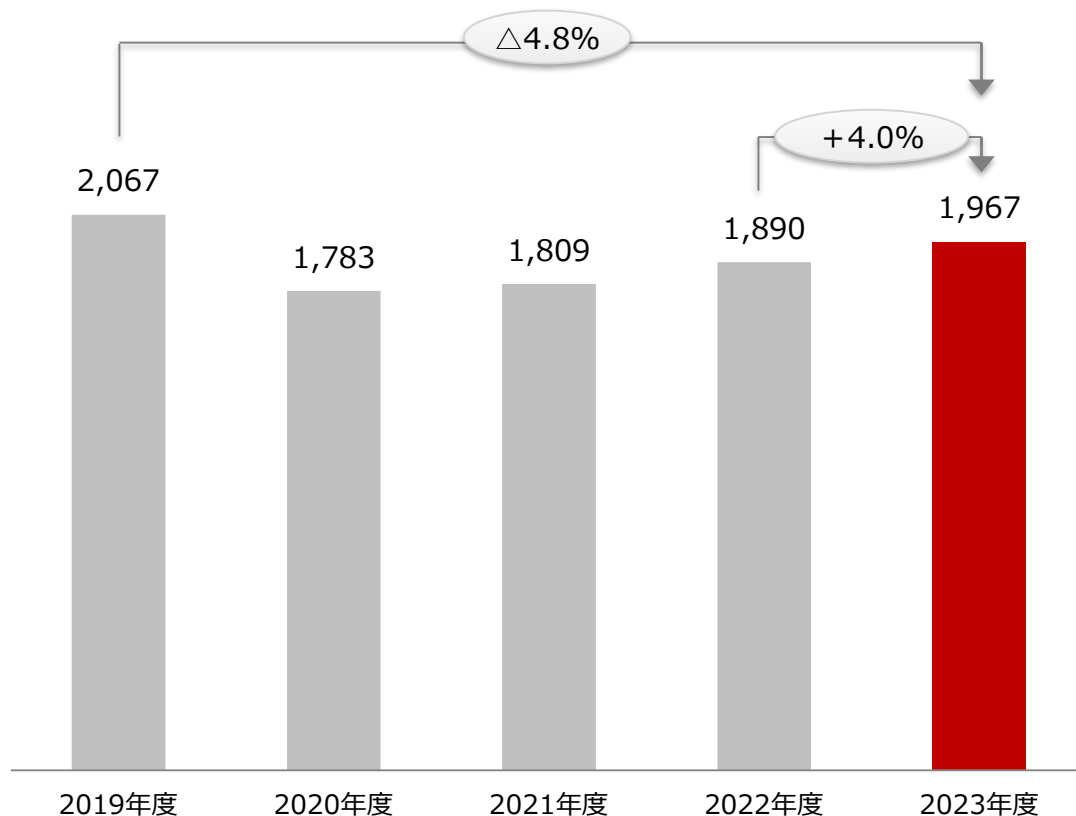
2023年度におけるノンフリート継続率の推移



(参考) 自動車保険関連の指標② (損保ジャパン)

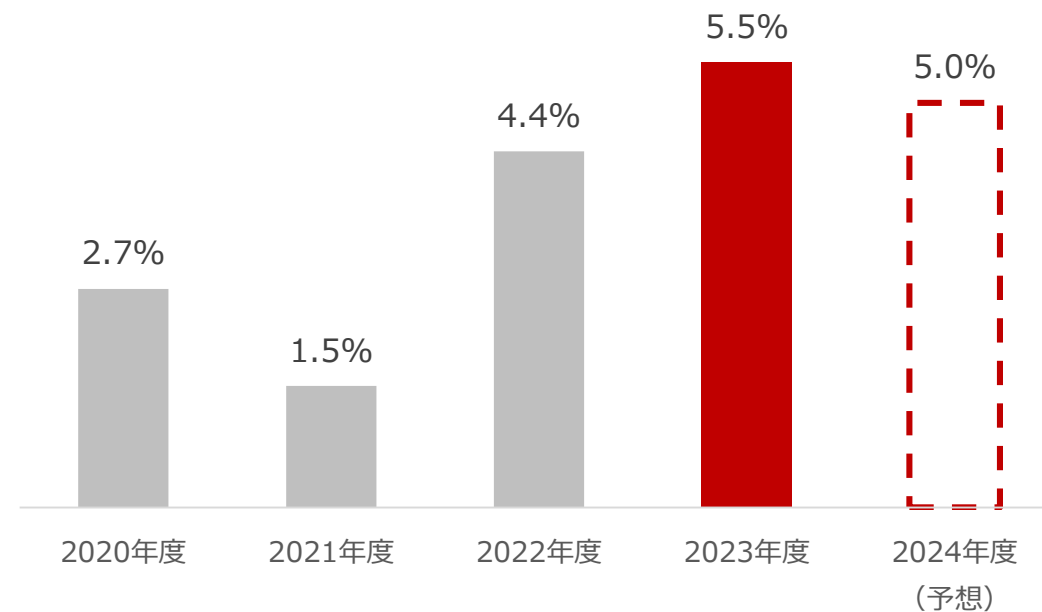
事故受付件数^{※1}の推移

(千件)



※1 発生損害が一定額を超過した自然災害に係る件数を除く

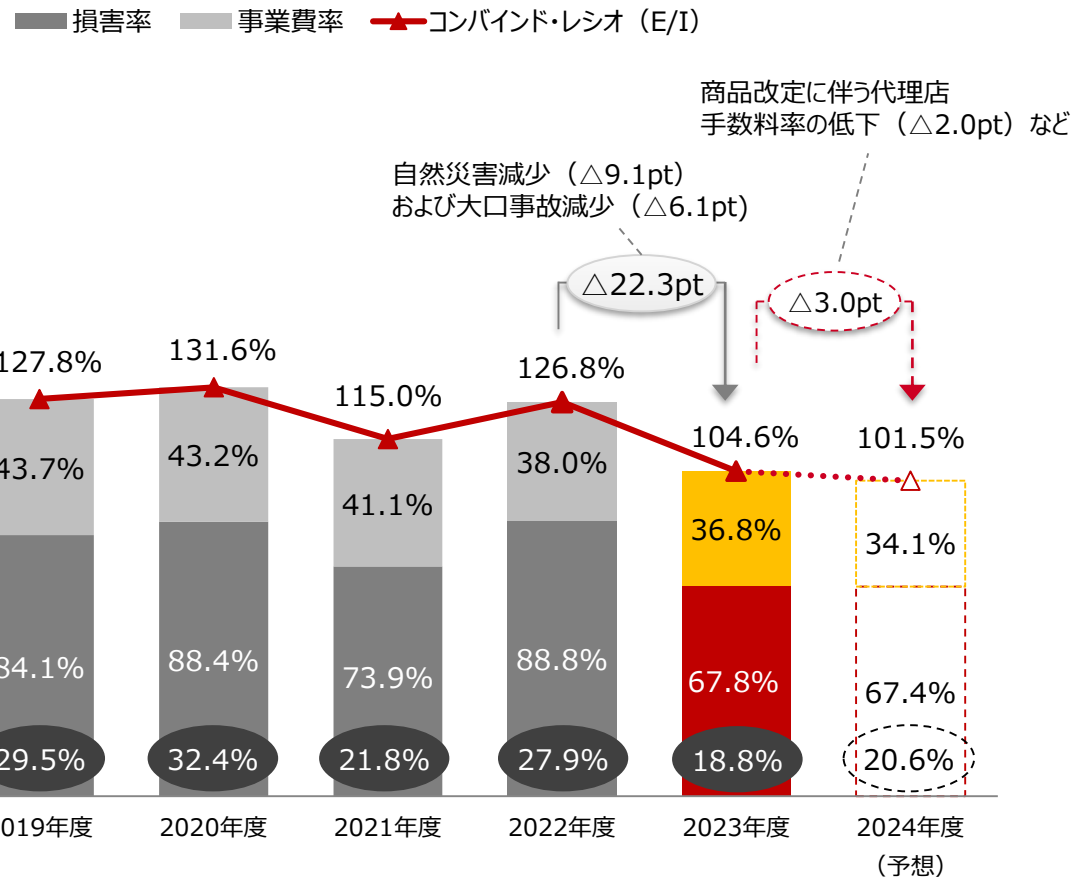
修理費単価上昇率 (対前年) ^{※2}



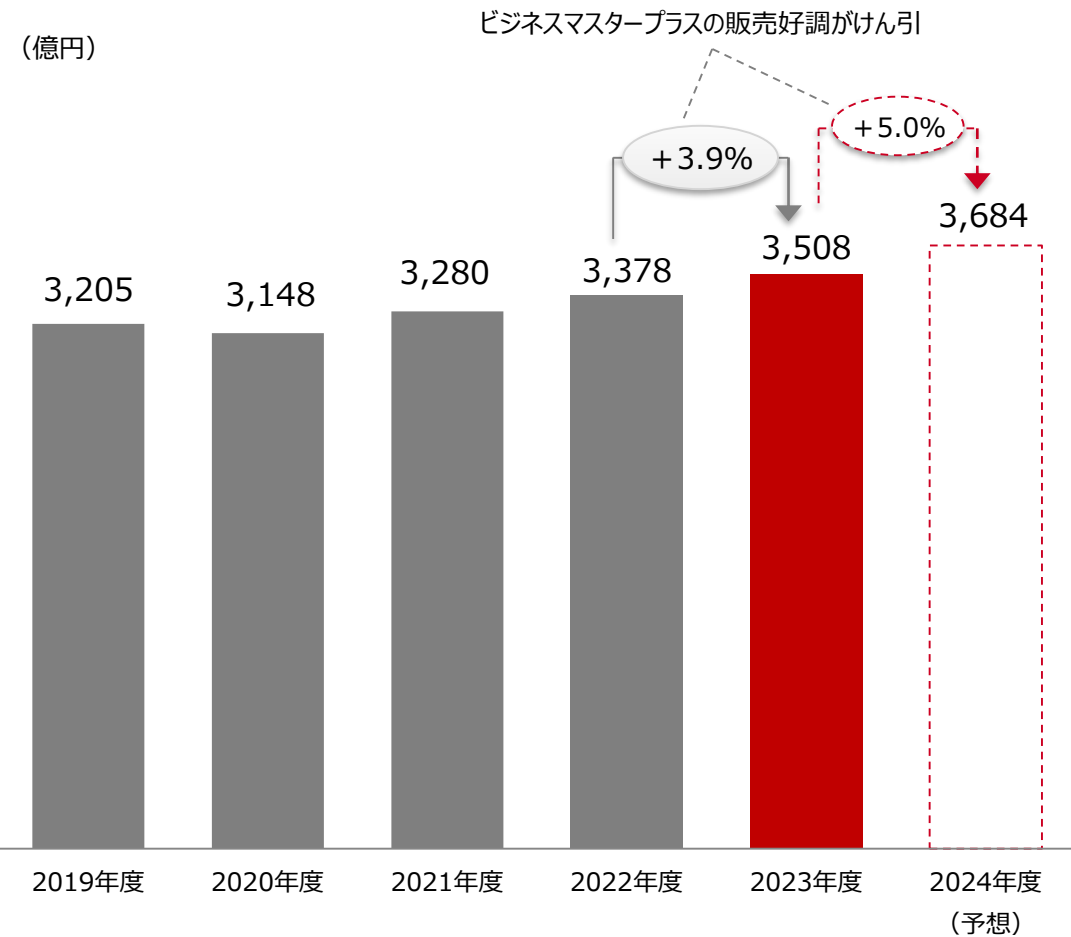
※2 車両 (自然災害影響を除く) と対物の合算

(参考) 火災保険、新種保険関連の指標 (損保ジャパン)

火災保険※コンバインド・レシオ (E/I) の推移



新種保険正味収入保険料

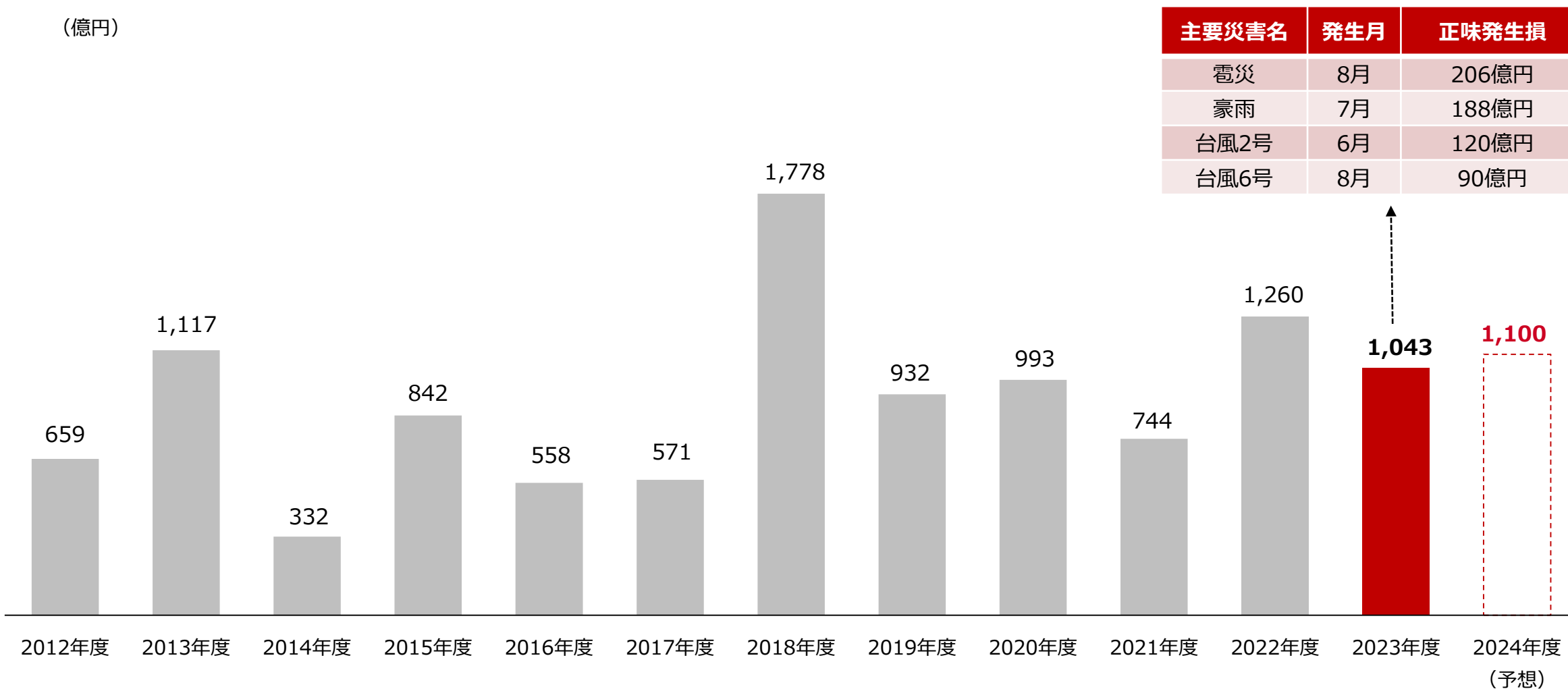


※ 除く家計地震

(参考) 国内自然災害 (損保ジャパン)

国内自然災害の正味発生損 (当年度発生) ※

(億円)

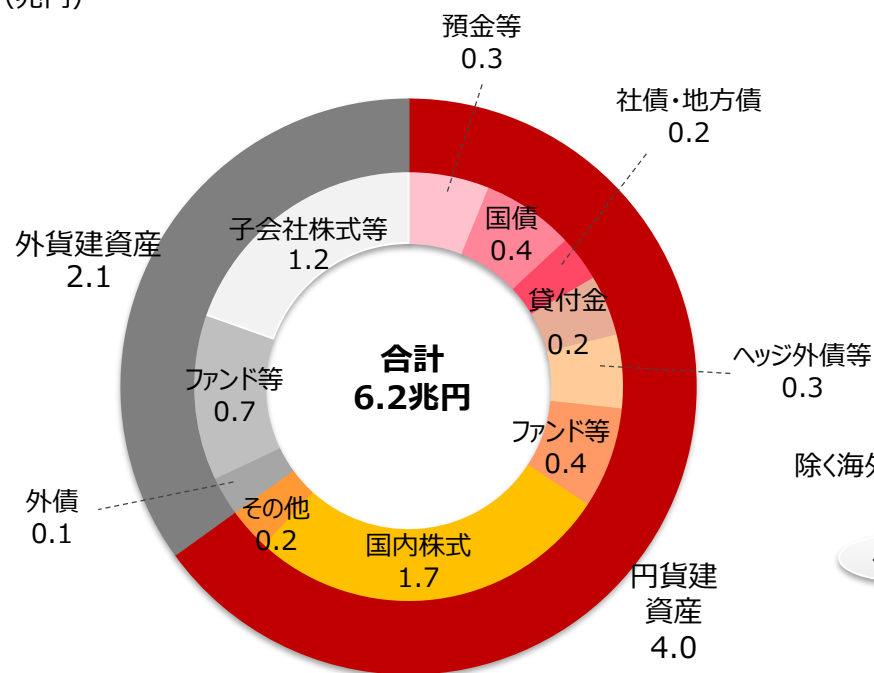


※ 除く自賠責・家計地震

(参考) 資産ポートフォリオ (損保ジャパン)

資産ポートフォリオ (2024年3月末、一般勘定)

(兆円)



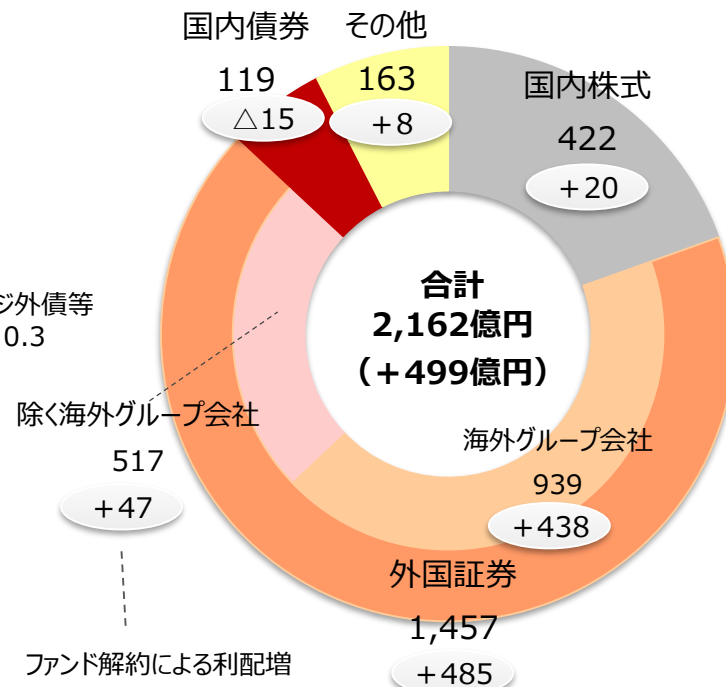
	2022年 3月末	2023年 3月末	2024年 3月末
インカム利回り*	3.0%	3.0%	3.3%

デュレーション	資産	負債
	7.9年	7.7年
	7.9年	7.6年
	7.5年	7.0年

※ 海外グループ会社株式等を除く

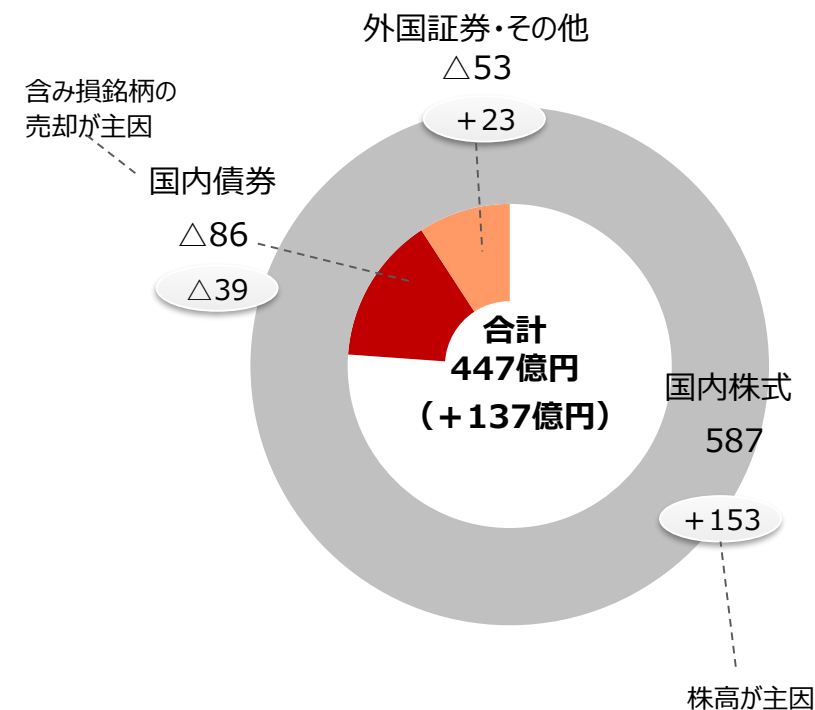
利息及び配当金収入の内訳

(億円)



有価証券売却益の内訳

(億円)

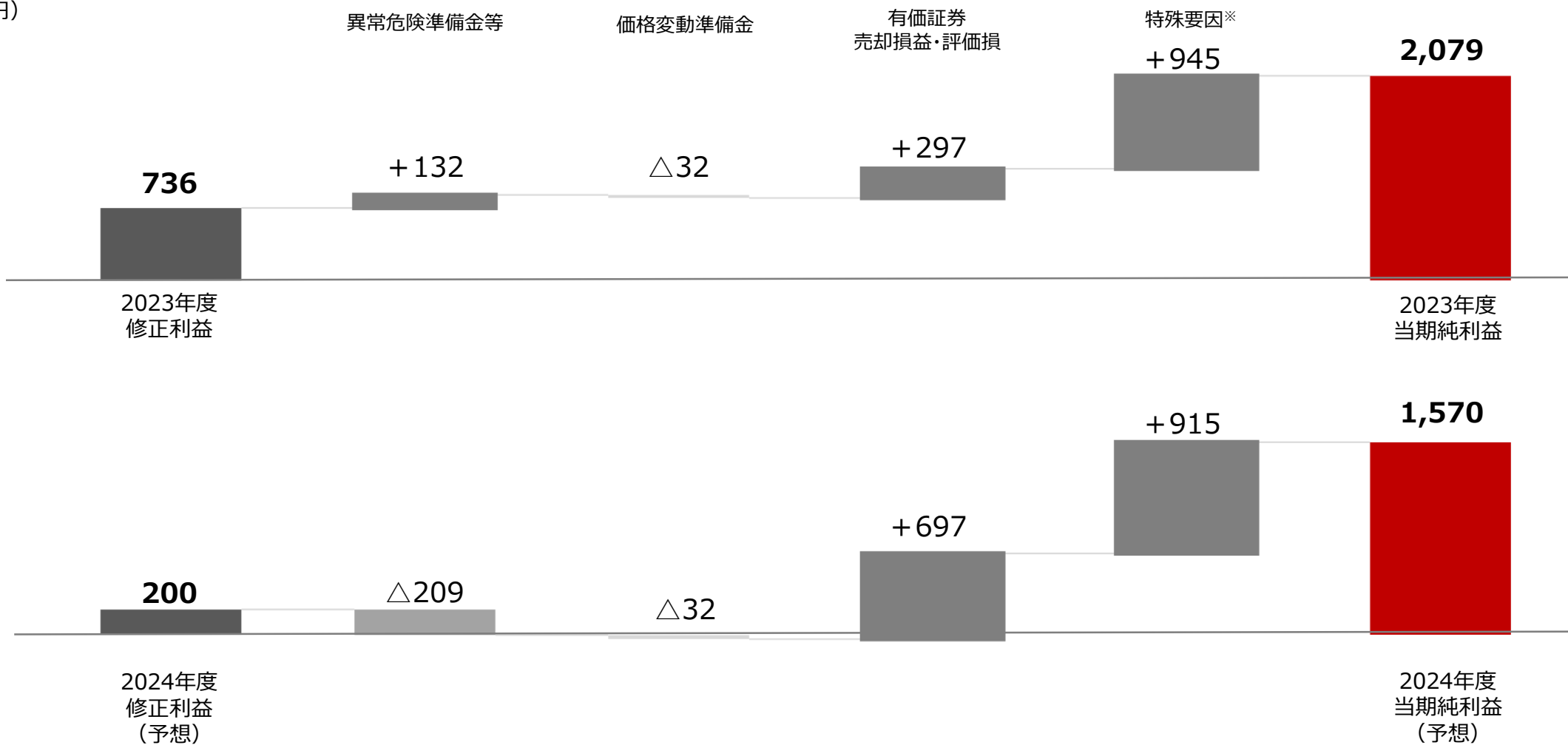


○ : 前年同期対比の増減額

(参考) 純利益へのコンバージョン

純利益へのコンバージョン

(億円)



※グループ会社配当・自然災害責任準備金影響・株式先物損益等

(参考) 決算数値 (損保ジャパン)

(単位：億円)	2022年度	2023年度	増減	2024年度 (予想)	増減
正味収入保険料	22,255	21,779	△475	22,700	+920
(除く自賠責・家計地震)	20,147	19,824	△322	20,740	+916
既経過保険料 (除く自賠責・家計地震)	19,797	20,292	+495	20,576	+283
E/I損害率 (除く自賠責・家計地震)	67.0%	65.4%	△1.6pt	65.8%	+0.3pt
正味損害率	64.1%	66.9%	+2.8pt	66.2%	△0.7pt
(除く自賠責・家計地震)	62.8%	65.3%	+2.5pt	64.6%	△0.6pt
正味事業費率	33.5%	33.8%	+0.2pt	34.5%	+0.7Pt
(除く自賠責・家計地震)	33.9%	33.8%	△0.0pt	34.8%	+1.0Pt
コンバインド・レシオ (E/I) (除く自賠責・家計地震)	100.9%	99.3%	△1.6pt	100.6%	+1.3pt
(参考) コンバインド・レシオ (W/P) (除く自賠責・家計地震)	96.7%	99.1%	+2.4pt	99.5%	+0.4pt
保険引受利益	△198	528	+726	△470	△998
資産運用利益	1,585	2,135	+549	2,534	+398
経常利益	1,249	2,515	+1,265	1,850	△665
当期純利益	1,080	2,079	+999	1,570	△509
修正利益					
異常危険準備金繰入額等 (税引後)	△71	△132	△61	+209	+342
価格変動準備金繰入額 (税引後)	+32	+32	+0	+32	△0
有価証券売却損益・評価損 (税引後)	△204	△297	△93	△697	△399
特殊要因 (税引後) ※	△504	△945	△440	△915	+30
修正利益	331	736	+405	200	△536

※ グループ会社配当、株式先物関連損益等

事業別詳細

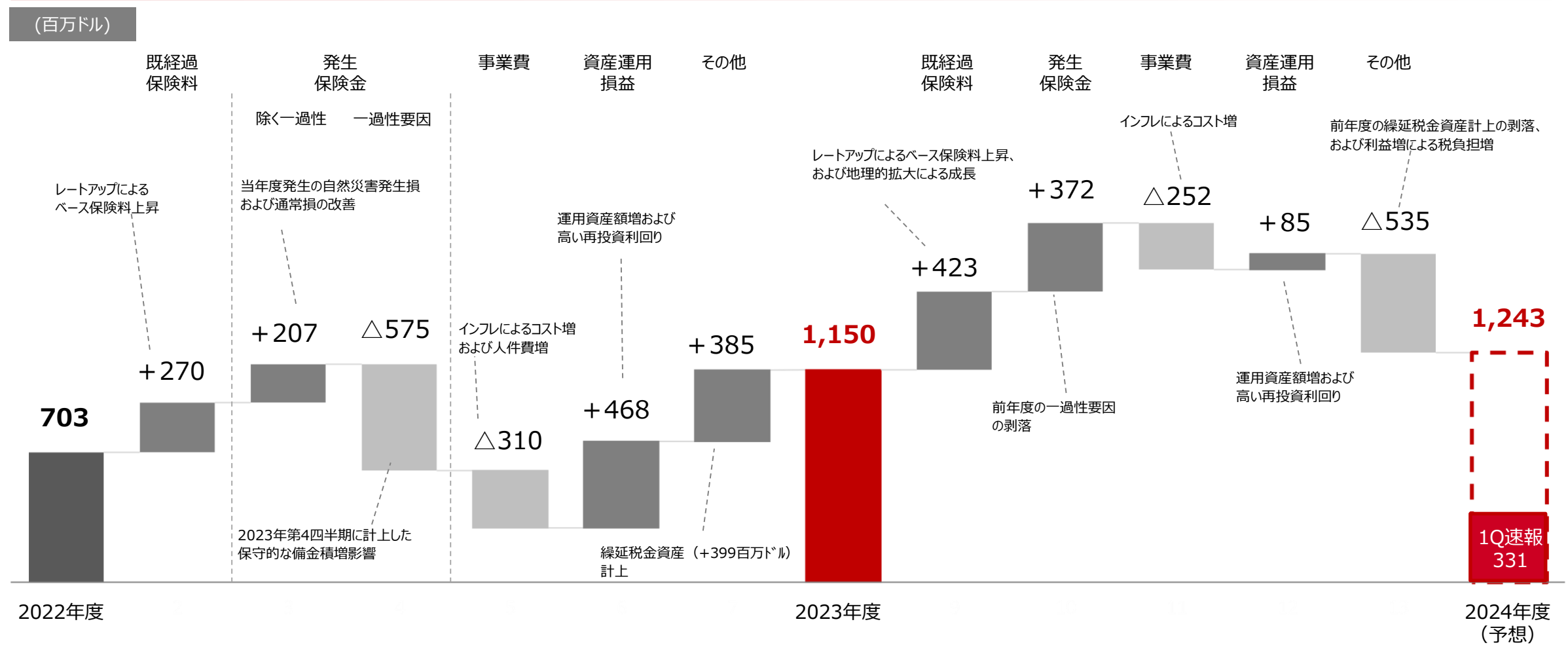
国内損保事業（損保ジャパン）	11
海外保険事業	26
国内生保事業	35
介護事業	43
ERM	46



海外保険事業の業績変動要因

- 2023年度の修正利益は、資産運用損益およびコンシューマー事業の増益、繰延税金資産の計上を主因に+446百万ドル増益
- 2024年度の修正利益は、資産運用損益の増益、および前年度の一過性要因の剥落を主因に増益を見込む

修正利益の増減要因



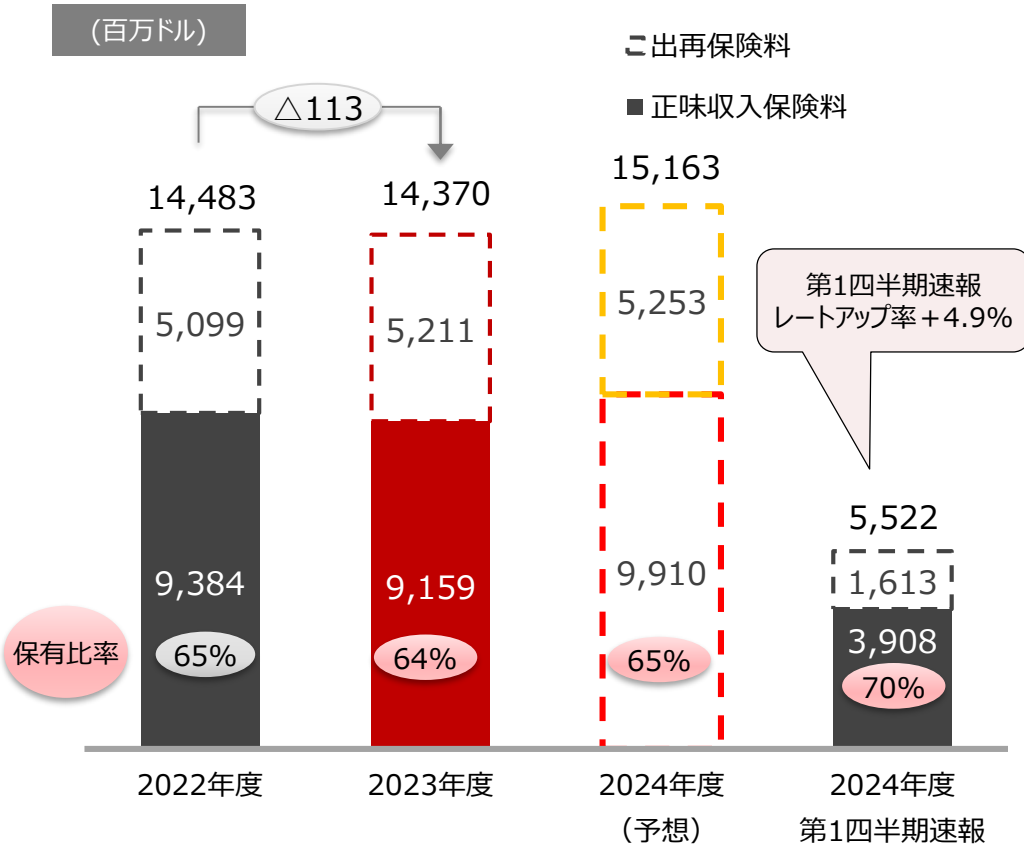


収入保険料 (SIコマーシャル)

- 2023年度のグロス保険料は、主力の北米およびグローバルマーケットで強い成長を達成
- 2024年度のグロス保険料は、北米およびグローバルマーケットでの地理的拡大を主因に+792百万ドルの増収を見込む

グロス保険料

(百万ドル)



(2023年度の主な増減要因)

- 北米 : ロスコストを上回る継続的なレートアップ
- グローバルマーケット : 欧州、ブラジル、アジアが好調
- 農業保険 : 綿花、大豆の価格下落影響、地域集積リスク抑制に向けた引受制限
- 再保険 : 好調なプライシングに加え、引受を適正にコントロール

(参考) セグメント別トップライン (単位：百万ドル)

	2022年度	2023年度	増減	2024年度 (予想)
グロス保険料	北米	4,513	+217	5,011
	グローバルマーケット	2,406	+160	2,999
	農業保険	3,443	△565	2,699
	再保険	4,119	+74	4,451
正味収入保険料	北米	2,550	+104	2,886
	グローバルマーケット	1,294	+135	1,720
	農業保険	1,797	△408	1,410
	再保険	3,715	△29	3,892
既経過保険料	北米	2,443	+250	2,752
	グローバルマーケット	1,241	+33	1,547
	農業保険	1,685	△258	1,396
	再保険	3,517	+60	3,727
合計	8,902	8,973	+70	9,422
保有比率	北米	56%	△0pt	58%
	グローバルマーケット	54%	+2pt	57%
	農業保険	52%	△4pt	52%
	再保険	90%	△2pt	87%

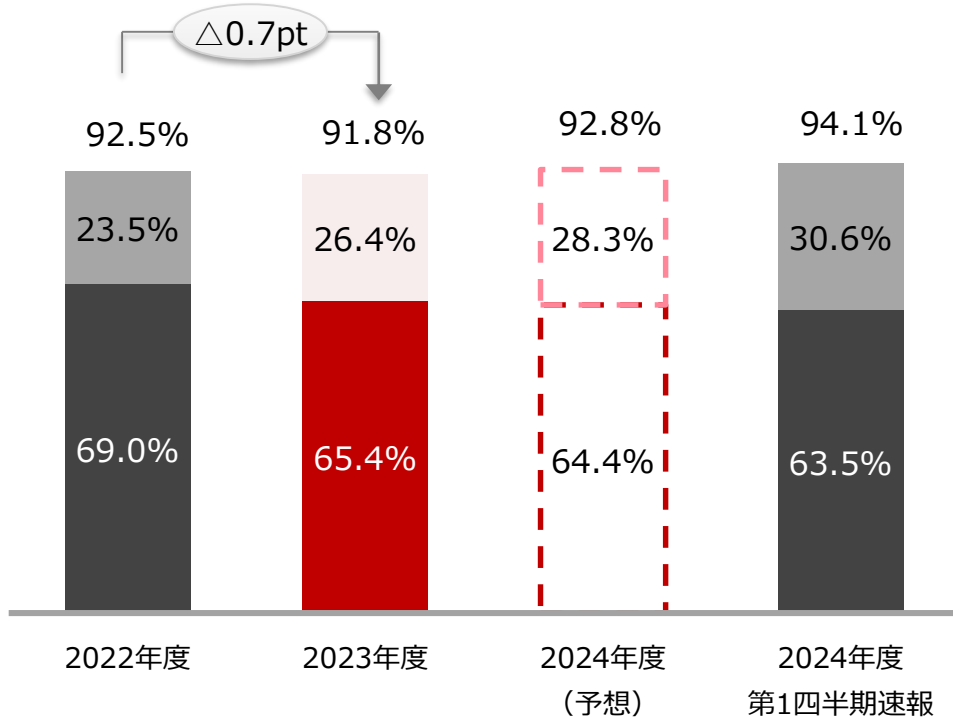


コンバインド・レシオ (SIコマーシャル)

- 成長投資にかかる事業費増を当年度の通常損および自然災害発生損の改善でカバーし、2023年度のコンバインド・レシオは0.7pt改善の91.8%
- 2024年度は、前年度の備金強化の効果に加え地理的拡大もあり、アンダーライティングはさらに強化

コンバインド・レシオ※

■ 事業費率 ■ 損害率



(2023年度コンバインド・レシオの主な増減要因)

- 北米 : 当年度発生損害率および自然災害発生損が改善
- グローバルマーケット : トルコにおける、トルコ・シリア地震およびインフレ影響
- 農業保険 : 米国の一部地域における厳しい生育状況、およびとうもろこし価格の下落影響
- 再保険 : 自然災害発生損の改善

(参考) セグメント別コンバインド・レシオ※		2022年度	2023年度	増減	2024年度 (予想)
損害率	北米	71.5%	63.8%	△7.7pt	65.1%
	グローバルマーケット	58.5%	59.9%	+1.4pt	55.6%
	農業保険	91.8%	93.6%	+1.8pt	83.9%
	再保険	60.0%	57.2%	△2.8pt	58.9%
事業費率	北米	21.1%	24.1%	+3.1pt	28.1%
	グローバルマーケット	31.8%	34.6%	+2.9pt	39.0%
	農業保険	7.0%	11.3%	+4.3pt	11.9%
	再保険	30.1%	31.1%	+1.0pt	30.2%
コンバインド・レシオ	北米	92.5%	87.9%	△4.6pt	93.2%
	グローバルマーケット	90.3%	94.5%	+4.2pt	94.6%
	農業保険	98.8%	104.9%	+6.1pt	95.9%
	再保険	90.1%	88.3%	△1.8pt	89.1%
保険引受利益 (百万ドル)	北米	182.7	325.5	+142.8	188.3
	グローバルマーケット	127.2	74.3	△52.8	89.0
	農業保険	14.7	△67.6	△82.4	59.7
	再保険	345.5	419.3	+73.7	404.8
合計		667.3	750.2	+82.9	686.8

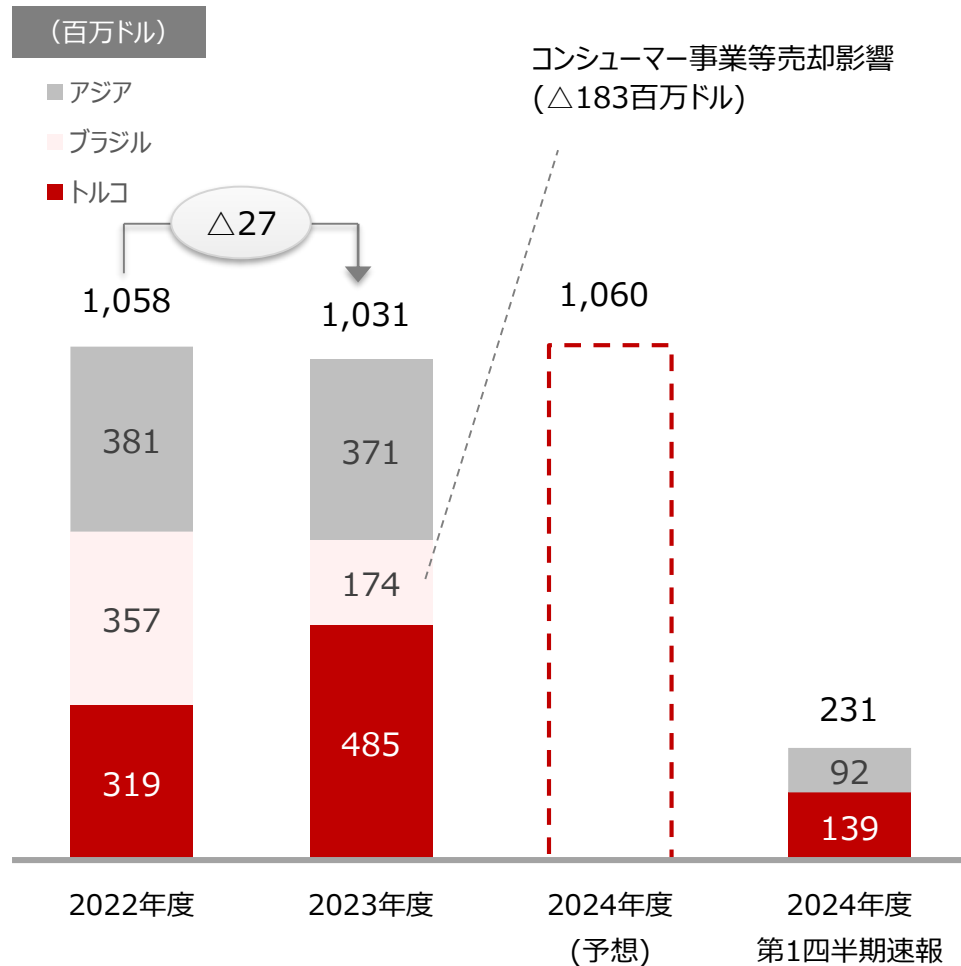
※ 2023年度第4四半期に計上した一過性の備金積増影響 (575百万ドル) を除く



SIコンシューマー業績概況

- 2023年度のSIコンシューマーのコンバインド・レシオは15.0pt改善し99.0%、保険引受利益は+132百万ドル増益
- 2024年度の正味収入保険料は、トルコのレートアップを主因に増収を見込む

正味収入保険料



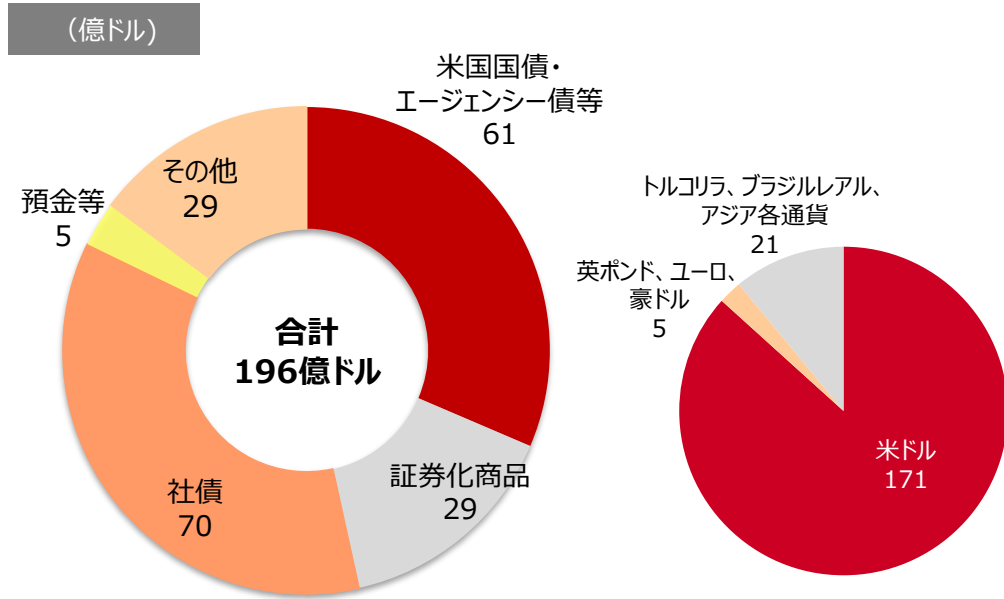
(参考) セグメント別コンバインド・レシオ	2022年度	2023年度	増減	2024年度 (予想)	
損害率	トルコ	109.1%	69.8%	△39.3pt	71.4%
	ブラジル	75.9%	62.9%	△13.1pt	-
	アジア	51.9%	58.1%	+6.2pt	55.3%
	合計	72.1%	64.4%	△7.7pt	65.6%
事業費率	トルコ	38.6%	28.3%	△10.3pt	24.7%
	ブラジル	44.6%	39.5%	△5.1pt	-
	アジア	40.9%	40.5%	△0.3pt	43.0%
	合計	41.9%	34.6%	△7.3pt	31.3%
コンバインド・レシオ	トルコ	147.7%	98.1%	△49.7pt	96.1%
	ブラジル	120.6%	102.4%	△18.2pt	-
	アジア	92.8%	98.6%	+5.8pt	98.3%
	合計	114.0%	99.0%	△15.0pt	96.9%
保険引受利益 (百万ドル)	トルコ	△75.2	9.2	+84.4	24.8
	ブラジル	△65.0	△4.2	+60.8	-
	アジア	26.6	13.5	△13.1	11.2
	合計	△113.6	18.5	+132.1	36.0

(2023年度コンバインド・レシオの主な増減要因)
 トルコ : インフレを織り込んだレートアップによりコンバインド・レシオ改善
 ブラジル : 消費者事業売却による損害率改善、2022年度計上の一過性の引当金影響の剥落
 アジア : 自動車および健康保険の損害率上昇

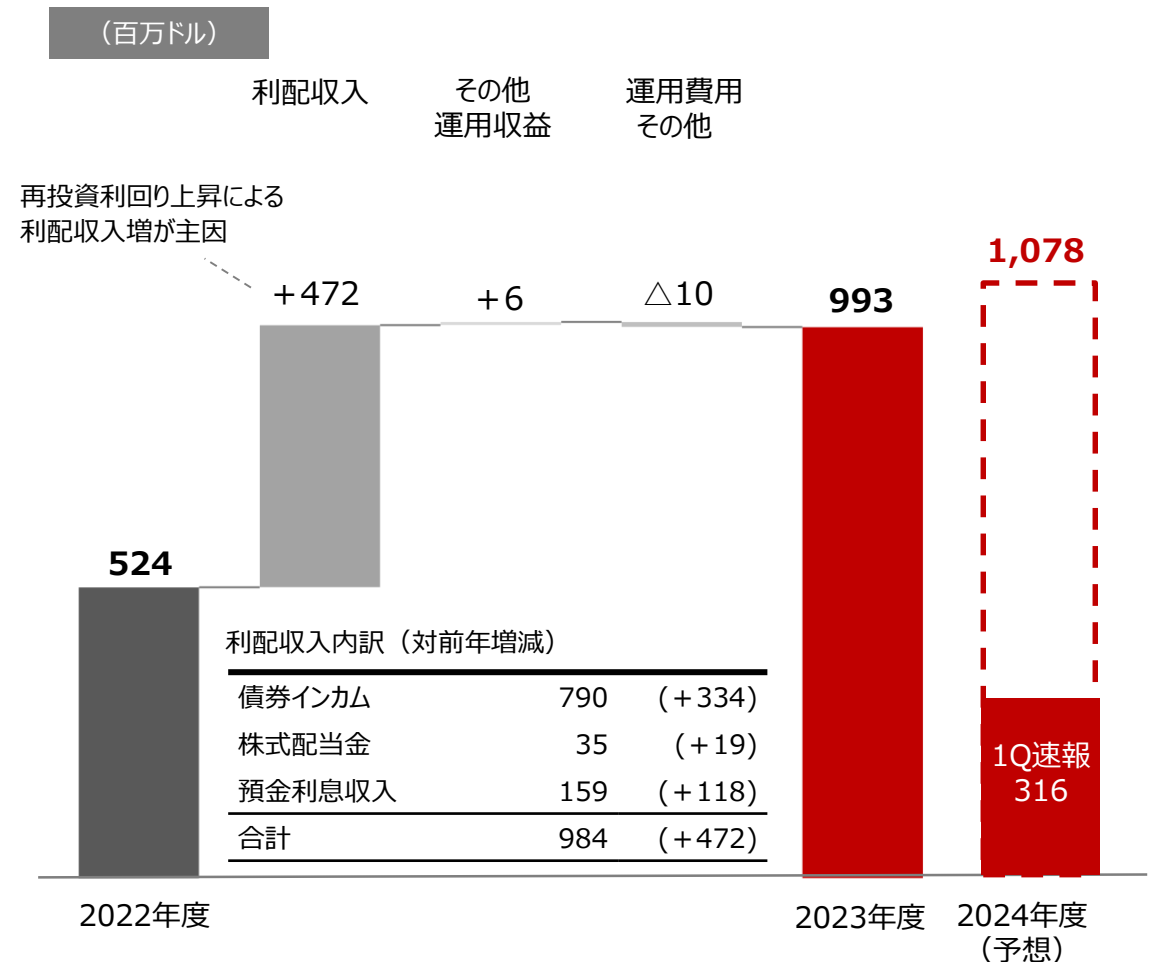
資産ポートフォリオ・資産運用損益（海外保険事業）

- 2023年度の資産運用損益は、運用資産額増加と再投資利回り上昇による利配収入増により+468百万ドルの993百万ドル
- 2024年度の資産運用損益は、運用資産増と引き続き高い再投資利回りを背景に+85百万ドルの1,078百万ドルを見込む

資産ポートフォリオ（2023年12月末、海外保険事業※）



海外保険事業の資産運用損益の内訳



	2021年 12月末	2022年 12月末	2023年 12月末
債券市場利回り	2.4%	6.7%	6.4%
債券簿価利回り	2.7%	4.6%	5.6%
デュレーション			
資産	2.9年	3.2年	3.2年
負債	2.8年	2.4年	2.3年

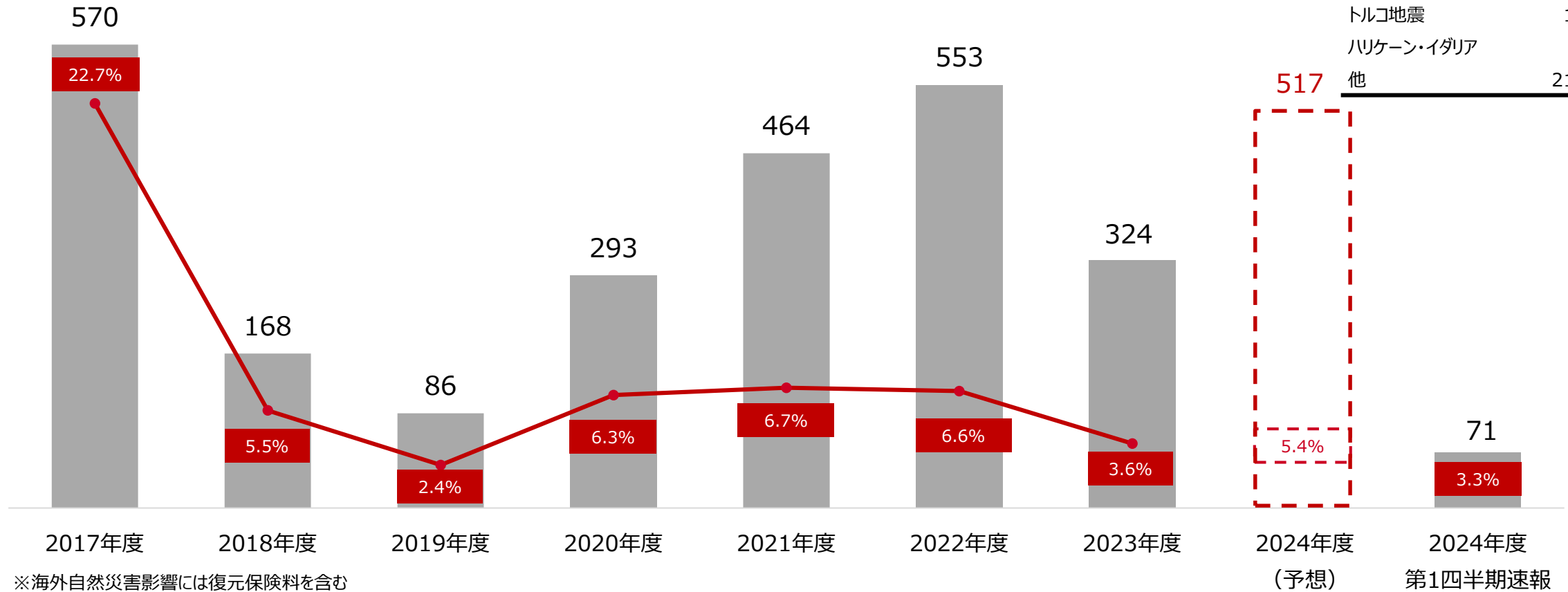
※Sompoインターナショナルホールディングス非連結会社を除く

(参考) 海外自然災害 (SIコマーシャル)

海外自然災害影響※ (当年度発生)

(百万ドル)

損害率影響
(対既経過保険料)

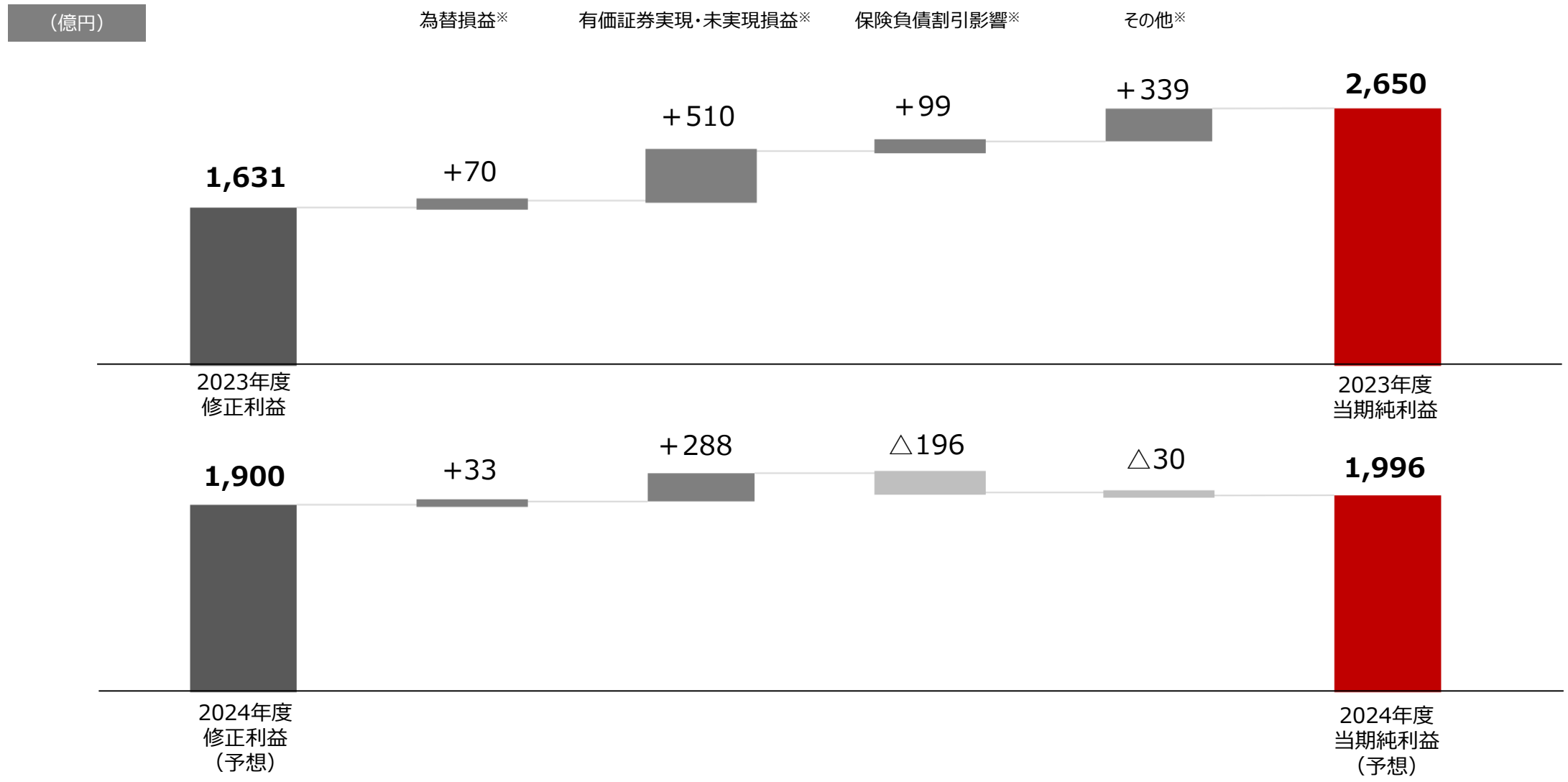


2023年度 自然災害	
米国トルネード	43
サイクロン・ガブリエル	20
ハワイ山火事	19
欧州雹災	11
トルコ地震	10
ハリケーン・イダリア	8
他	210

※海外自然災害影響には復元保険料を含む

(参考) 純利益へのコンバージョン

純利益へのコンバージョン



※税後 (みなし税率を適用)

(参考) 決算数値

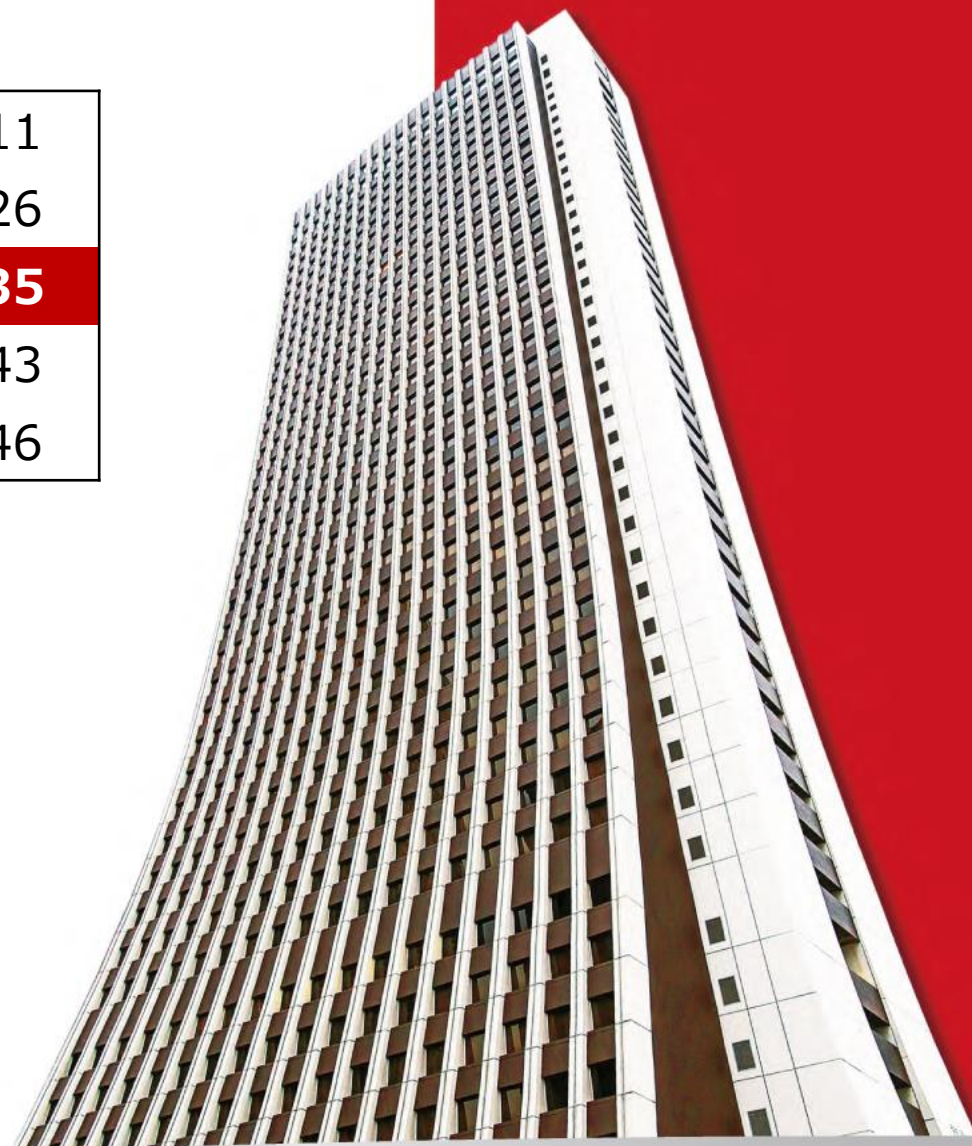
	2022年度	2023年度				増減	2024年度 (予想)	増減	
	海外計	SIコマーシャル	SIコンシューマー	コーポレート	海外計		海外計		
ドルベース (百万ドル)									
グロス保険料	15,761	14,370	1,249	—	15,619	△141	16,419	+799	(+5.1%)
正味保険料	10,448	9,158	1,031	—	10,190	△257	10,970	+779	(+7.7%)
既経過保険料	9,728	8,973	1,025	—	9,998	+270	10,422	+423	(+4.2%)
発生保険金	6,733	6,440	660	—	7,101	+367	6,728	△372	(△5.2%)
事業費	2,539	2,368	355	125	2,849	+310	3,101	+252	(+8.9%)
保険引受利益	447	174	18	△125	67	△379	603	+535	(+790.7%)
損害率	69.2%	71.8%	64.4%	—	71.0%	+1.8pt	64.6%	△6.5pt	—
事業費率	26.1%	26.4%	34.6%	—	28.4%	+2.4pt	29.8%	+1.3pt	—
コンバインド・レシオ	95.3%	98.2%	99.0%	—	99.5%	+4.2pt	94.3%	△5.2pt	—
資産運用利益	524	—	—	—	993	+468	1,078	+85	(+8.6%)
海外保険事業修正利益	703	—	—	—	1,150	+446	1,243	+93	(+8.1%)
海外保険事業修正利益	933	—	—	—	1,631	+697	1,900	+268	(+16.5%)
為替損益※1	12	—	—	—	+70	+58	+33	△37	—
有価証券実現・未実現損益※1	△1,439	—	—	—	+510	+1,950	+288	△221	—
保険負債割引影響※1	971	—	—	—	+99	△872	△196	△295	—
その他※1	△387	—	—	—	+339	+726	△30	△369	—
当期純利益※2	90	—	—	—	2,650	+2,560	1,996	△654	(△24.7%)
円ベース (億円)									

※1 税後（みなし税率を適用）

※2 2023年度からSIにおいてIFRS新基準（IFRS9およびIFRS17）を適用したことによる遡及修正の影響を含む、修正利益は定義変更なし

事業別詳細

国内損保事業（損保ジャパン）	11
海外保険事業	26
国内生保事業	35
介護事業	43
ERM	46

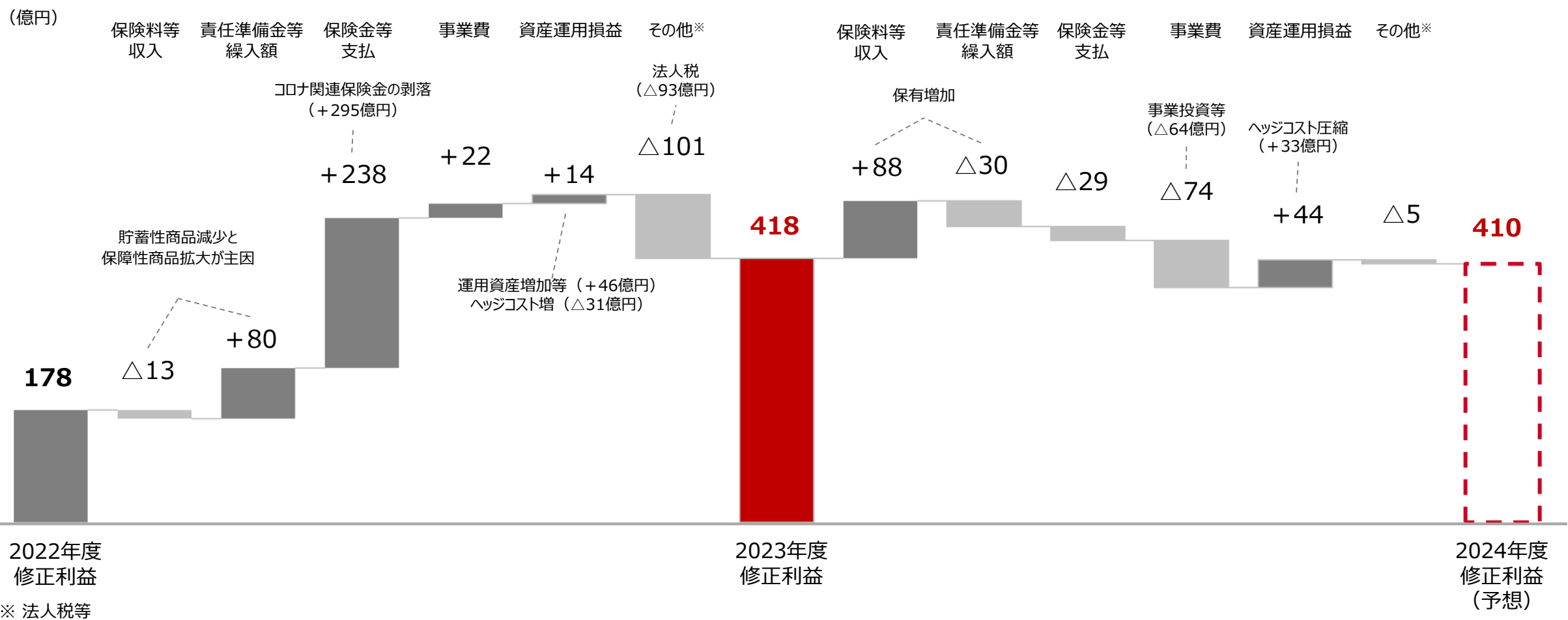




国内生保事業（ひまわり生命）の業績変動要因

- 2023年度の修正利益は、前年度のコロナ影響剥落を主因に+240億円増益の418億円
- 2024年度の修正利益は、事業投資の影響を保有増加とヘッジコスト圧縮でオフセットし410億円を見込む

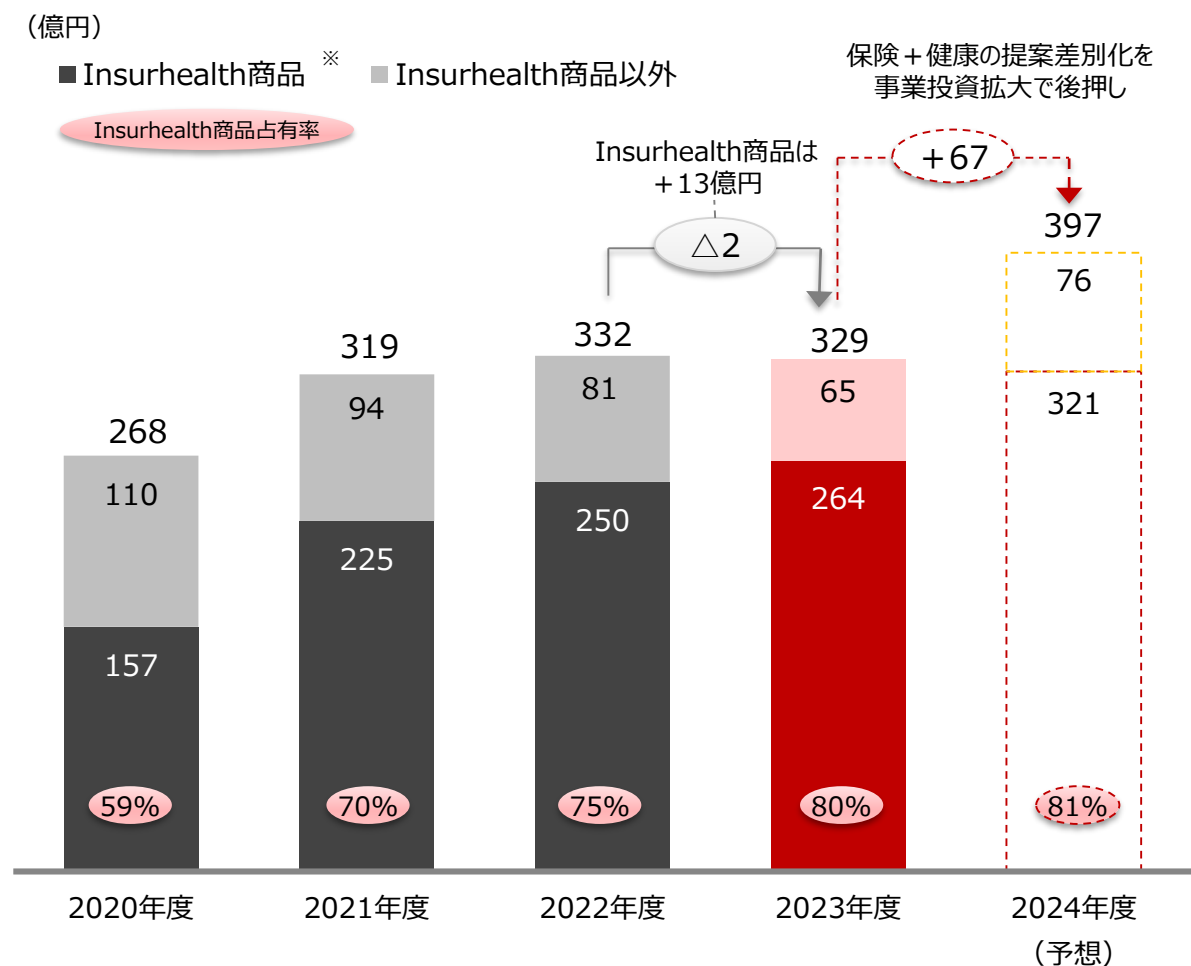
修正利益の増減要因



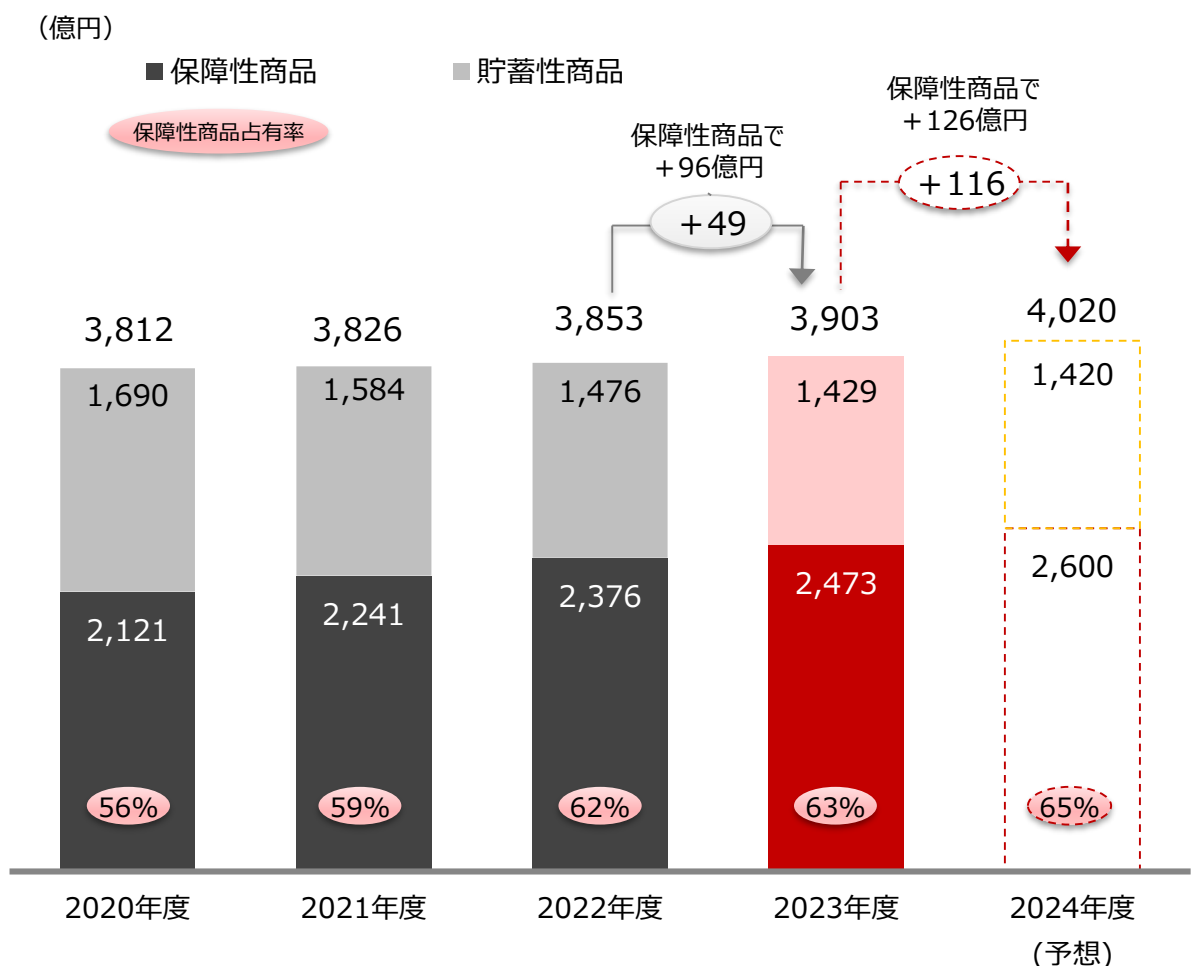
年換算保険料

- 2023年度の保有契約年換算保険料は、Insurhealth®を中心とする新契約の積み上げで順調に増加
- 2024年度は、Insurhealth®の拡大継続と一部貯蓄性商品の解約ピークアウトで、持続的な保有増加を見込む

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料

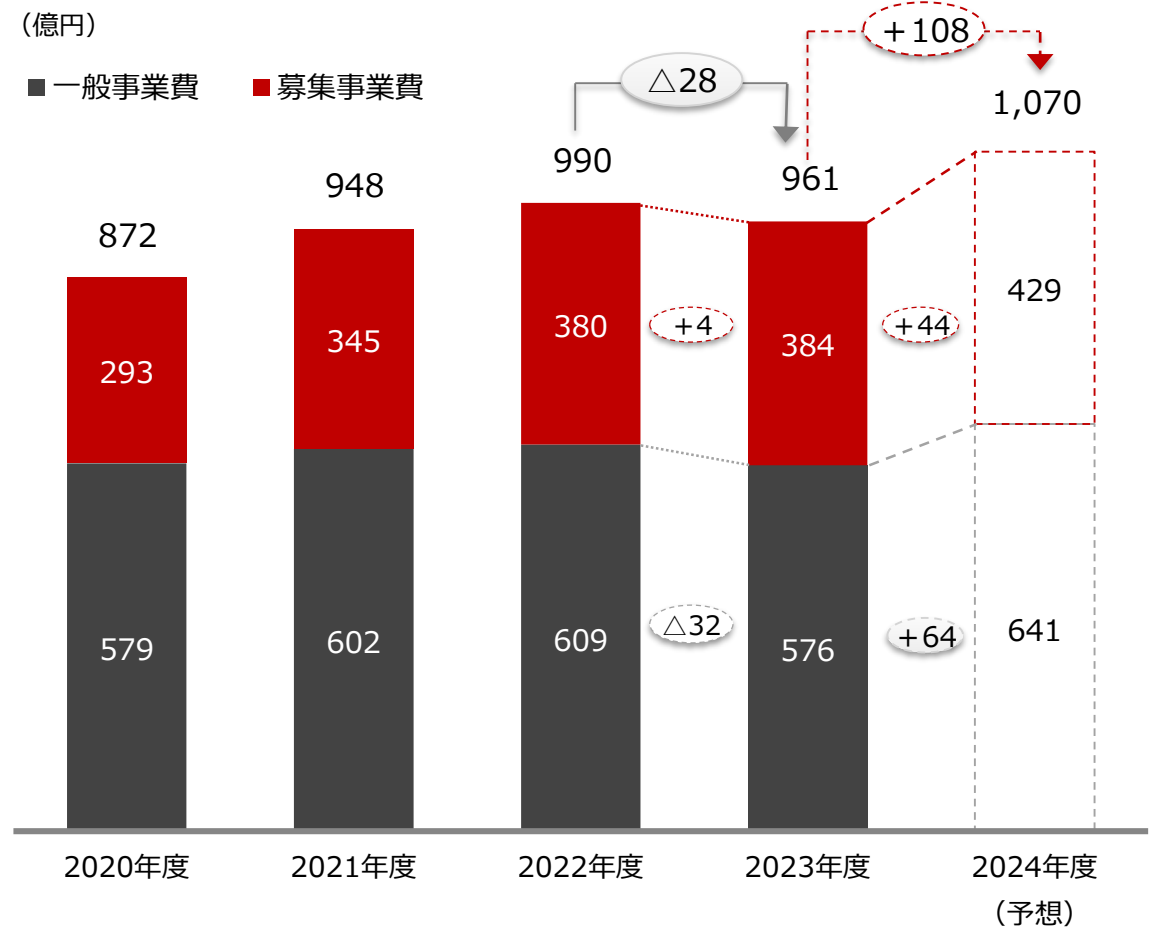


※ 保険本来の保障機能 (Insurance) に健康を応援する機能 (Healthcare) を組み合わせた独自の価値を提供する商品

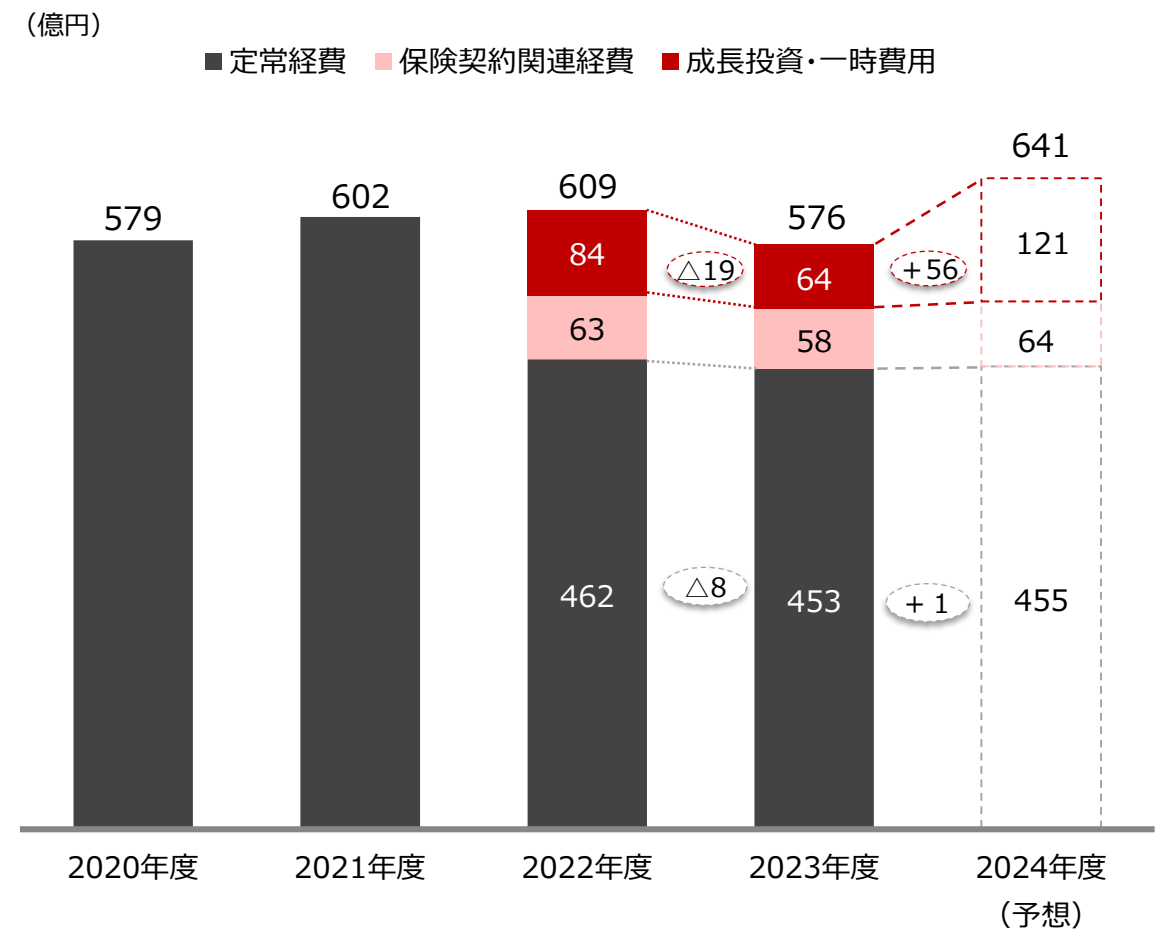
事業費

- 2023年度の事業費は、一般事業費の抑制を主因に△28億円減少
- 2024年度の事業費は、新契約増加による募集事業費増や事業投資拡大の一方、定常経費は前年並みを見込む

事業費の推移



一般事業費の推移

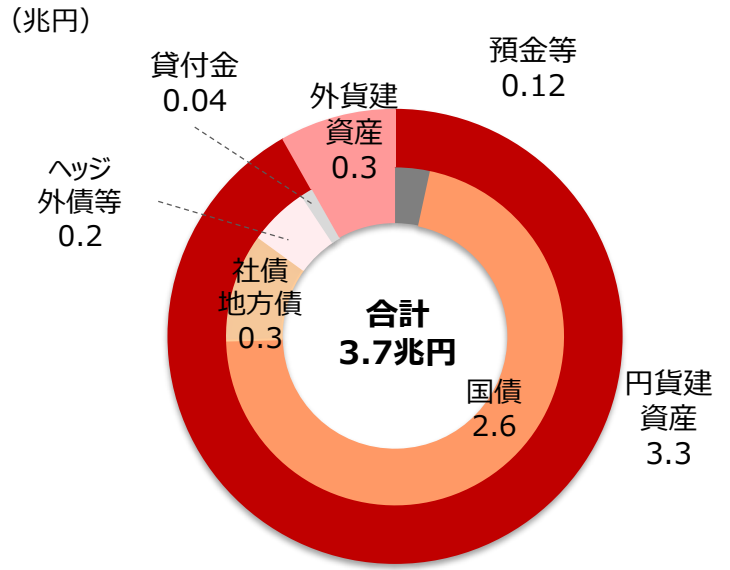




資産ポートフォリオ・資産運用損益

- 2023年度末のデュレーションギャップは1年となり解消
- 2024年度の一般勘定資産運用損益は、ヘッジコスト圧縮効果とヘッジ外債売却損の剥落で、+94億円増加の576億円

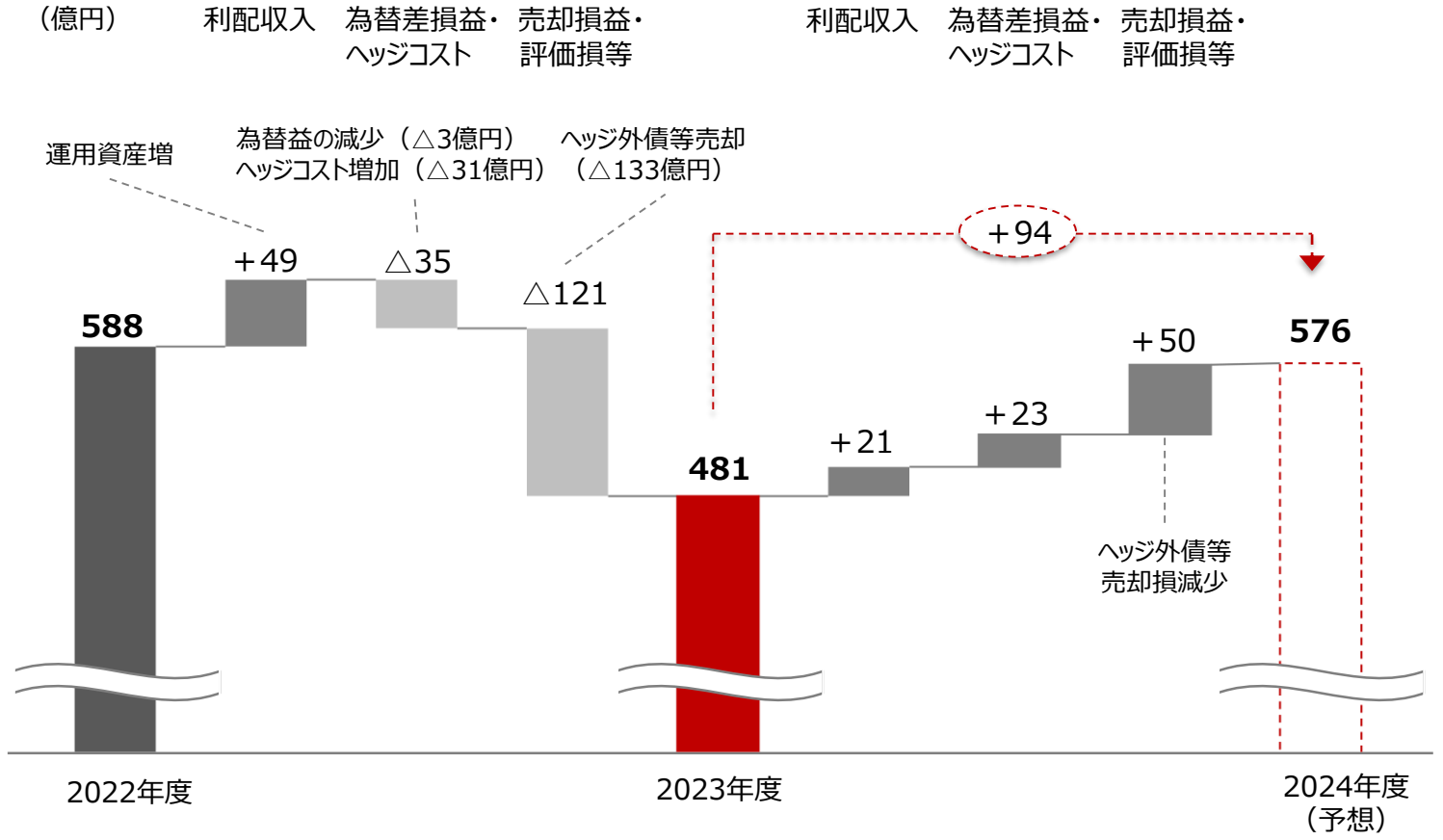
資産ポートフォリオ (2024年3月末、一般勘定)



	2022年 3月末	2023年 3月末	2024年 3月末
インカム利回り	1.5%	1.5%	1.6%
資産	16年	17年	16年
デュレーション	24年	20年	17年
負債	24年	20年	17年
差	8年	3年	1年

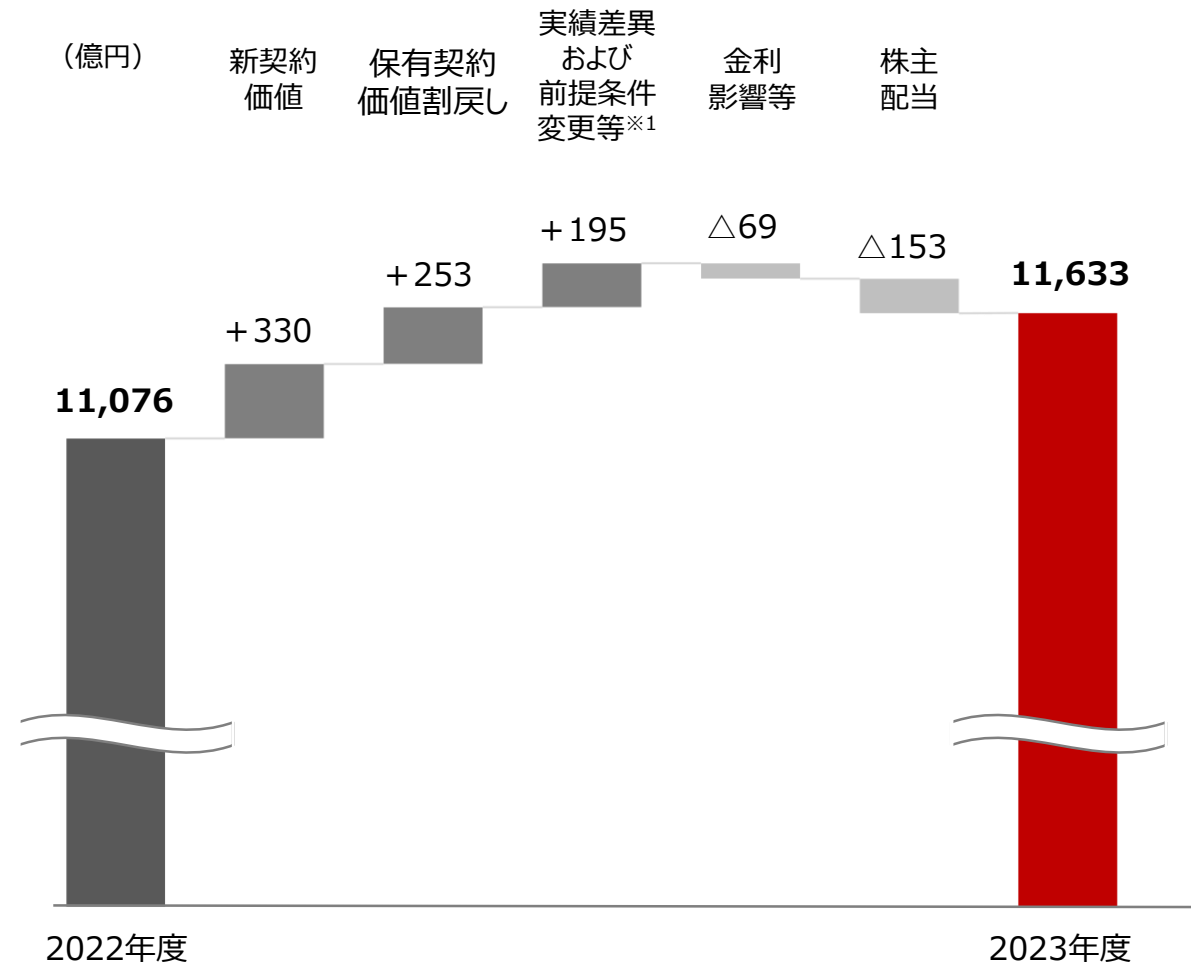
(参考) 保有債券の格付構成：BB格以下の保有なし

資産運用損益 (一般勘定) の増減要因



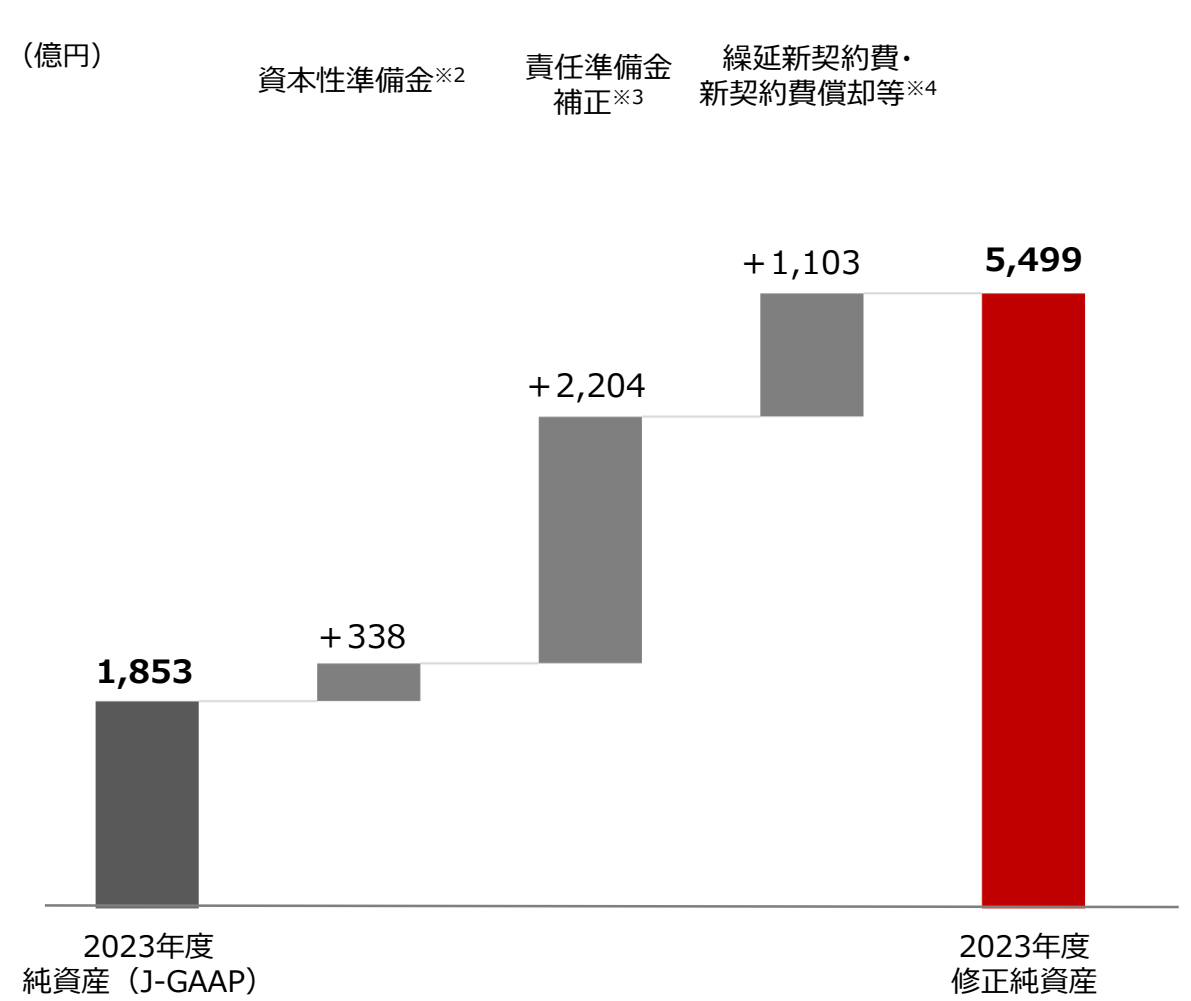
(参考) MCEV・修正純資産のコンバージョン

MCEVの増減要因



※1 大量解約リスク計数について、ソルベンシー II 標準モデルから国内規制の議論を踏まえて引き下げた影響等

修正純資産のコンバージョン



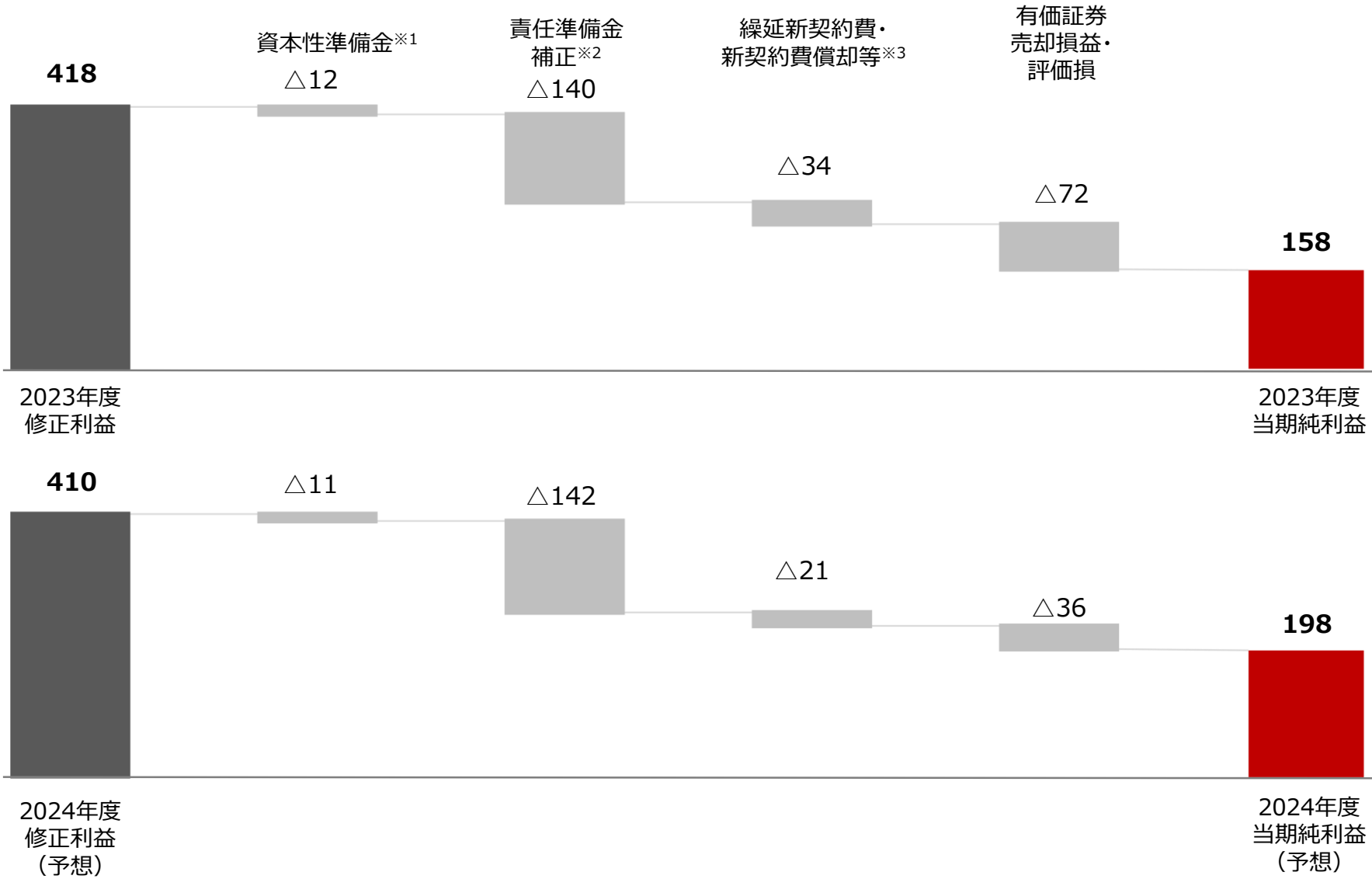
※2 危険準備金、価格変動準備金 (税後)

※3 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算 (税後)

※4 契約初年度に発生する募集手数料等の新契約費を10年間で償却 (税後)

(参考) 純利益へのコンバージョン

(億円)



※1 危険準備金、価格変動準備金 (税後)
 ※2 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算 (税後)
 ※3 契約初年度に発生する募集手数料等の新契約費を10年間で償却 (税後)

(参考) 決算数値

(億円)	2022年度	2023年度	増減		2024年度 (予想)	増減
新契約年換算保険料	332	329	△2	(△0.8%)	397	+67
保険料等収入※1	4,344	4,330	△13	(△0.3%)	4,527	+196
責任準備金繰入等※2	2,701	2,622	△78	(△2.9%)	2,655	+32
保険金等支払	1,134	896	△238	(△21.0%)	992	+96
事業費	990	961	△28	(△2.9%)	1,070	+108
資産運用損益	603	551	△51	(△8.6%)	645	+94
(うち一般勘定)	588	481	△107	(△18.2%)	576	+94
基礎利益	△18	315	+333	—	377	+62
経常利益※1	63	278	+214	(+339.4%)	321	+43
当期純利益	9	158	+149	(+1,581.0%)	198	+39
資本性準備金繰入額	+13	+12	△0	(△4.1%)	+11	△0
責任準備金補正	+138	+140	+2	(+1.5%)	+142	+1
繰延新契約費	+267	+270	+2	(+0.9%)	+302	+31
新契約費償却等	△235	△235	△0	—	△280	△44
有価証券売却損益・評価損	△15	+72	+87	—	+36	△36
修正利益	178	418	+240	(+134.7%)	410	△8

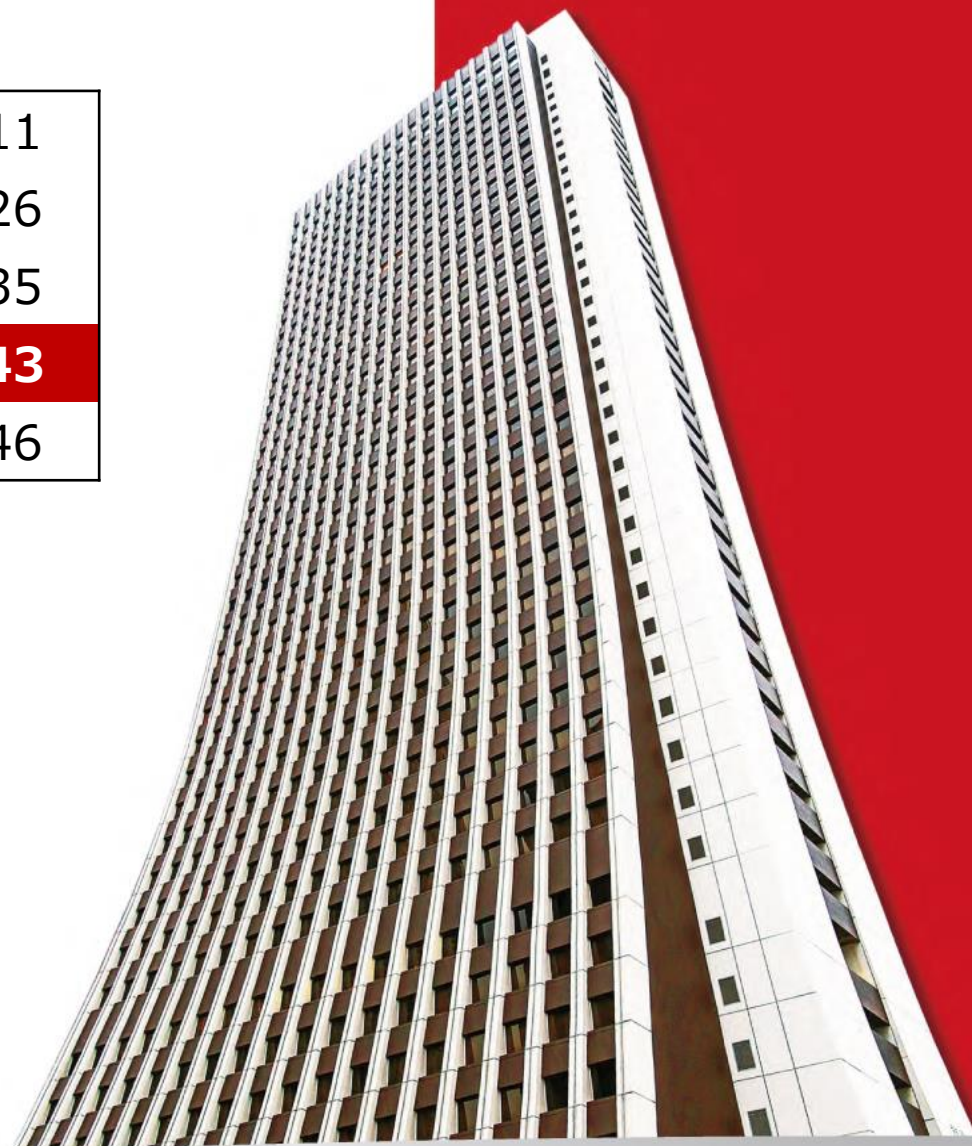
修正利益

※1 法令に則った生命保険会社の様式に基づく数値（連結様式とは異なる）

※2 解約返戻金、満期保険金、生存給付金、年金、その他返戻金支払影響および特別勘定資産運用損益を含む

事業別詳細

国内損保事業（損保ジャパン）	11
海外保険事業	26
国内生保事業	35
介護事業	43
ERM	46

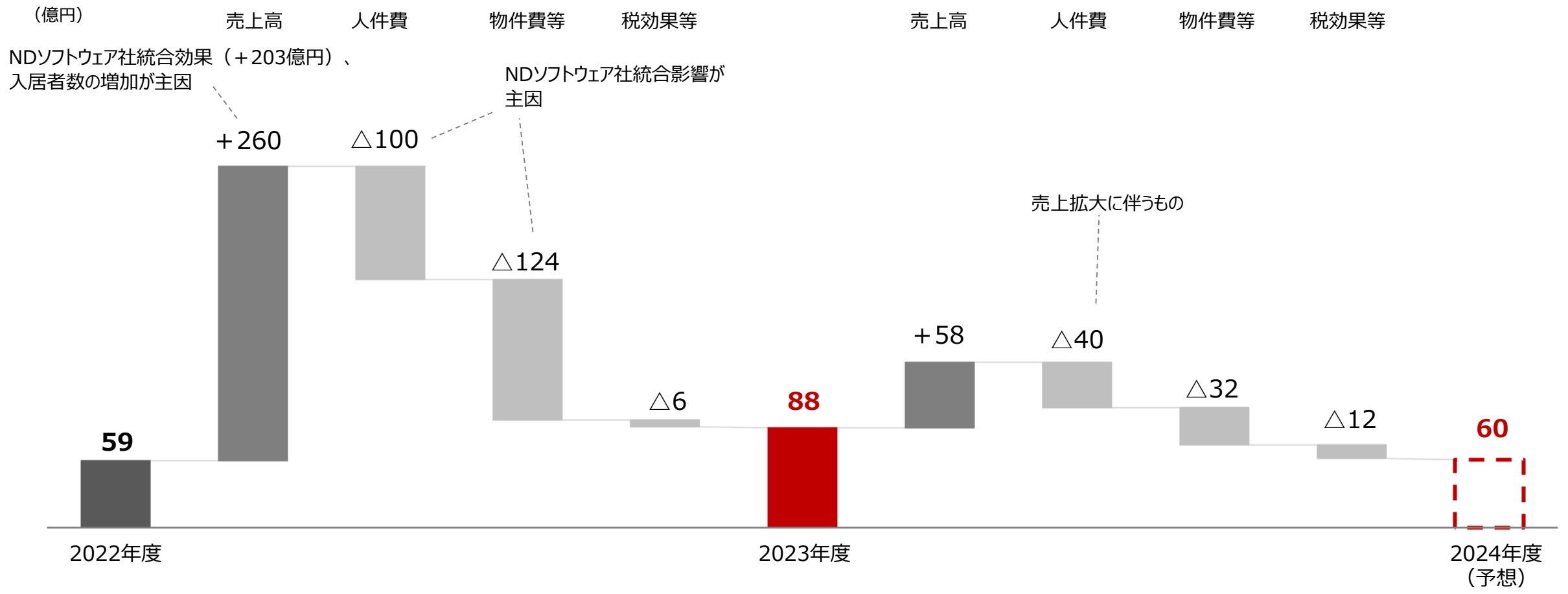




介護事業の業績変動要因

- 2023年度の修正利益は、NDソフトウェア社統合効果および税制改正による影響等により、対前年+28億円増益の88億円
- 2024年度の修正利益は、売上高拡大するも税制改正影響の剥落等により、対前年△28億円の60億円を見込む

修正利益の増減要因



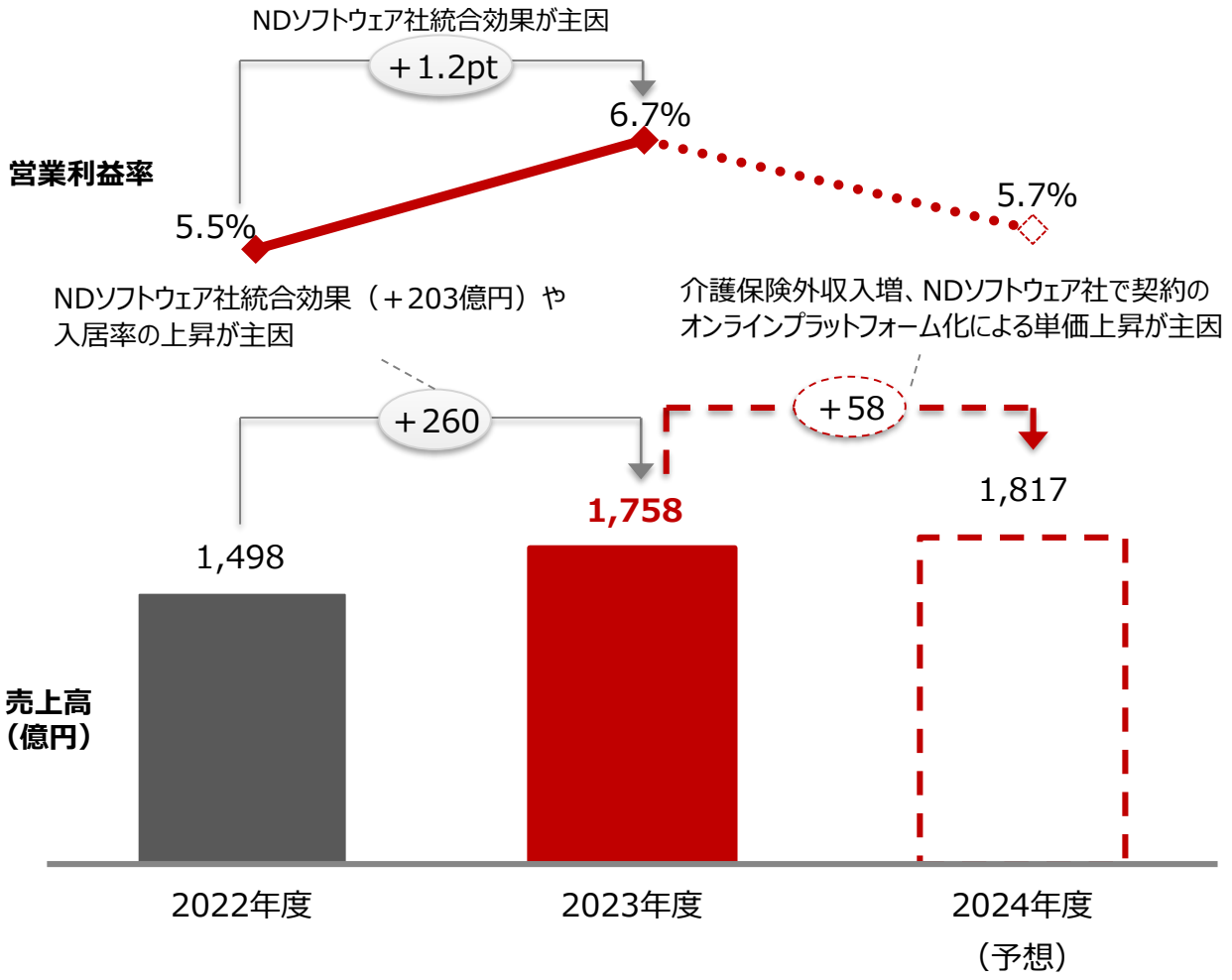
※ 2023年度当期純利益は82億円、2024年度当期純利益は56億円を計画



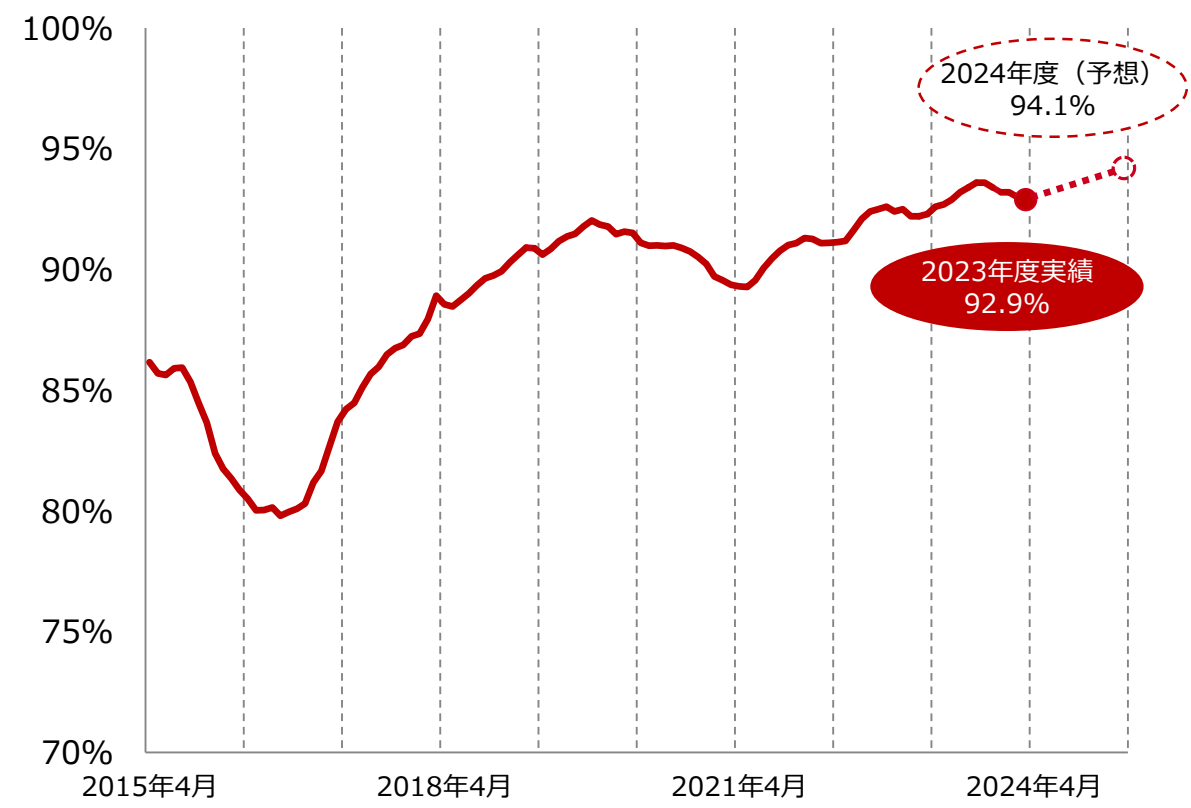
売上高・営業利益率・入居率

- NDソフトウェア社の買収による統合効果に加え、入居率上昇により、2023年度の売上高は+260億円の増収
- 2024年度の売上高は、介護保険外収入増を主因に+58億円増収の見込み

介護事業の売上高・営業利益率の推移



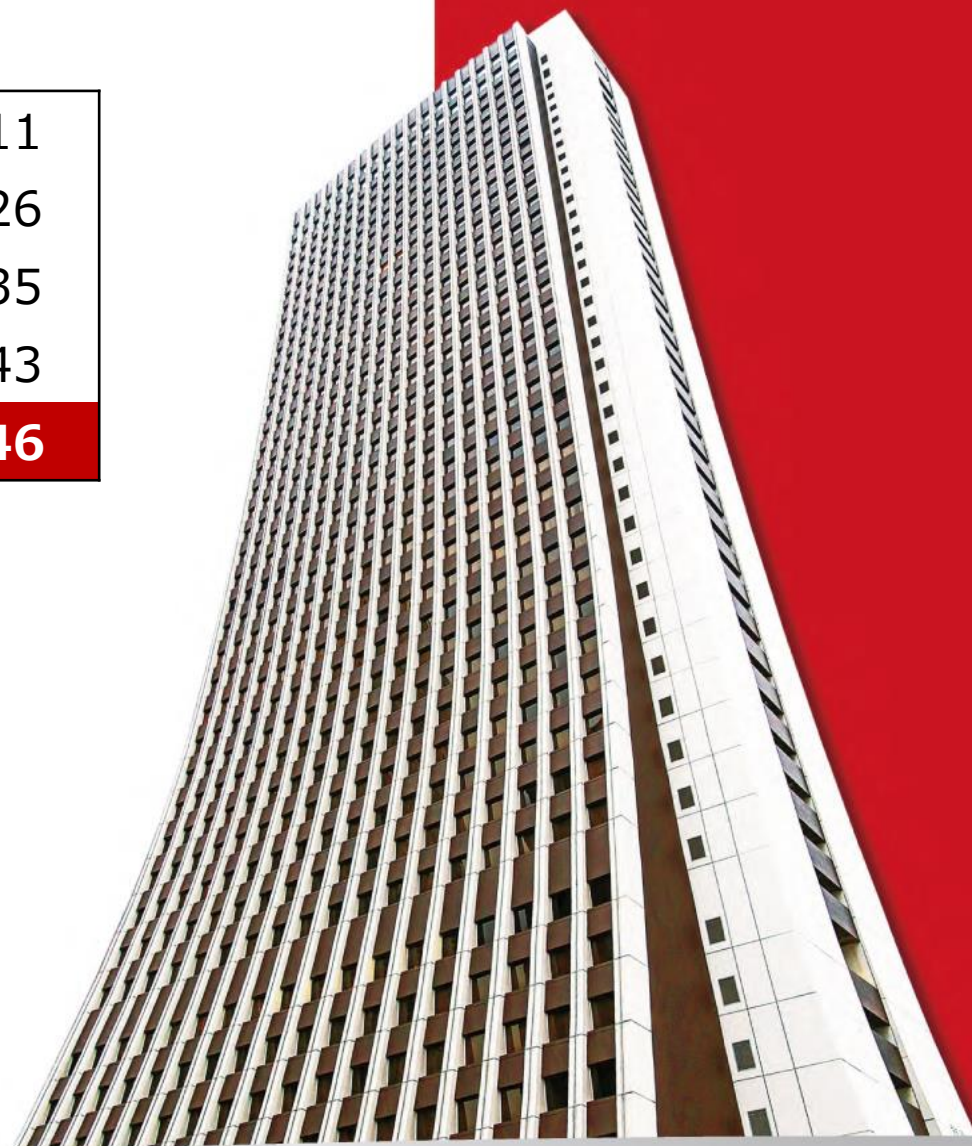
入居率※の推移 (SOMPOケア)



※ 入居率 = 入居者数 ÷ 施設定員数
旧SOMPOケア・旧SOMPOケアネクストの入居率を統合して記載

事業別詳細

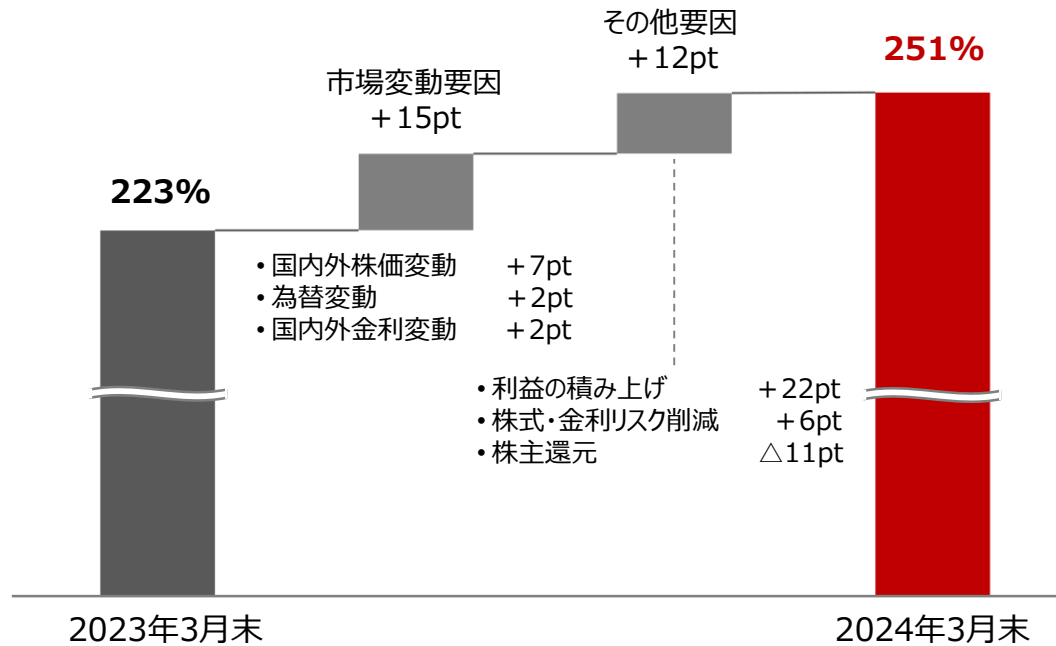
国内損保事業（損保ジャパン）	11
海外保険事業	26
国内生保事業	35
介護事業	43
ERM	46



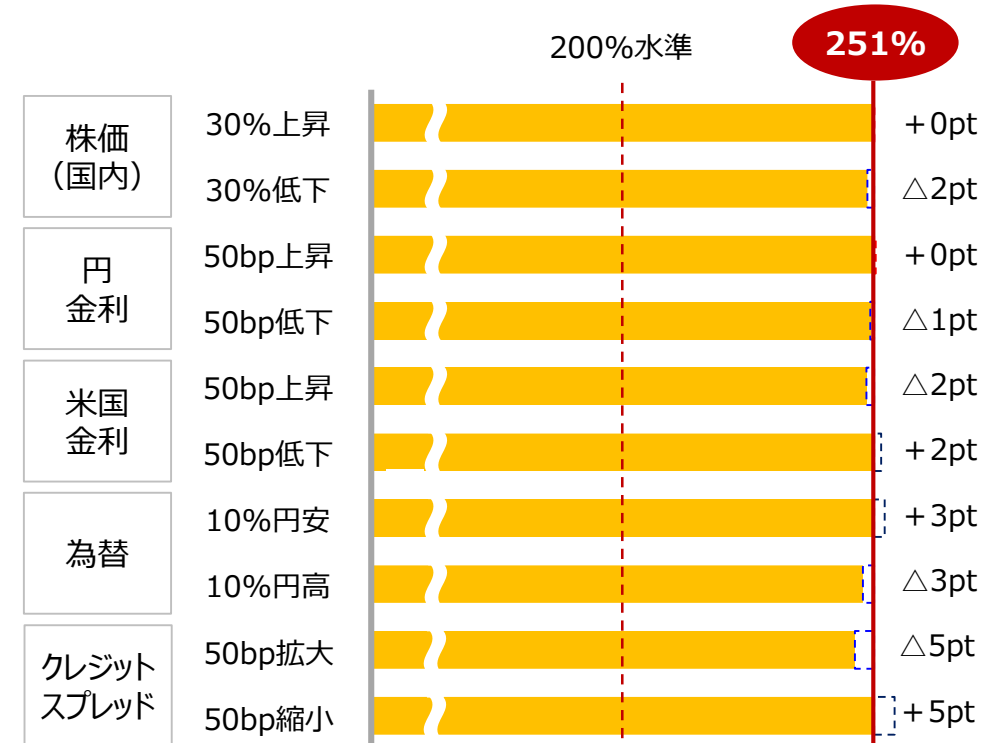
ESR (99.5%VaR)

- 利益の積み上げや株式リスク・金利リスク削減、好調な株式市場影響等により、ESR水準は2023年3月末対比で28pt上昇の251%

ESR (99.5%VaR) ※1の推移



ESR (99.5%VaR) の感応度分析 (2024年3月末時点)

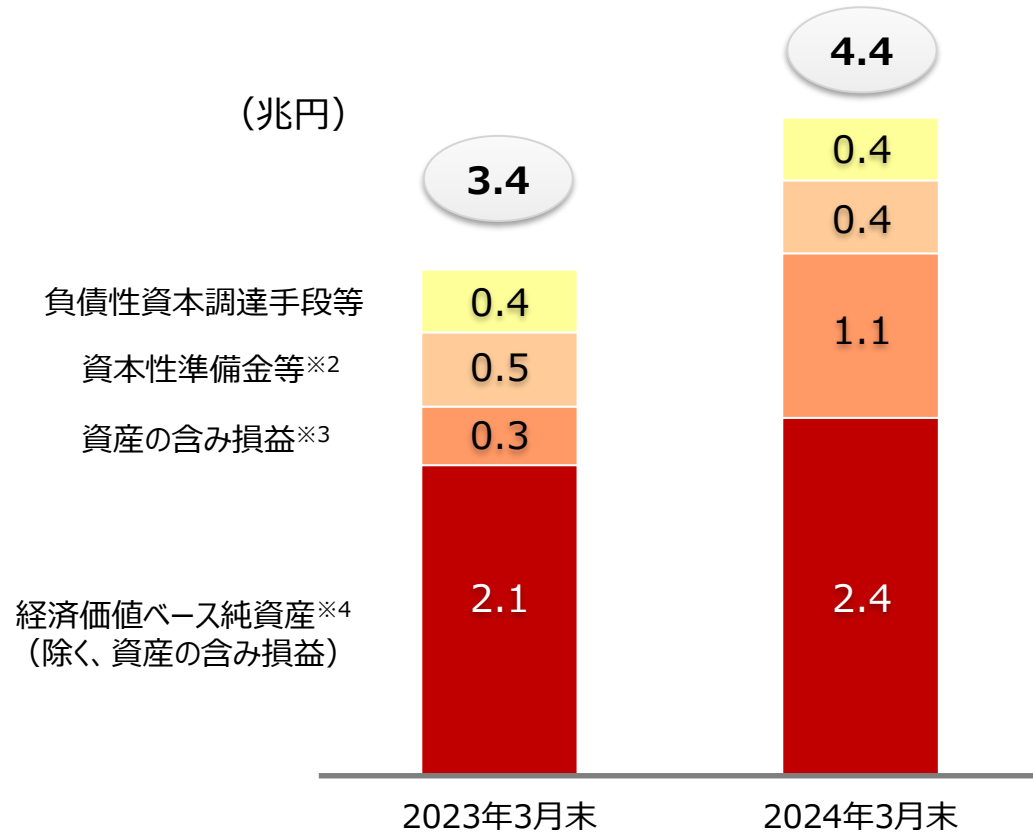


※1 ソルベンシー II に準拠した算出方法
 ※2 2023年12月末数値、増減は2022年12月末対比
 ※3 2023年3月末対比

(参考) 市場環境	2024年3月末	増減※3
国内株価 (TOPIX)	2,768.62	(+38.2%)
国内金利 (30年国債利回り)	1.78%	(+48bp)
米国金利 (3年国債利回り) ※2	4.01%	(△21bp)
為替 (米ドル円レート)	151.41円	(+13.4%)
クレジットスプレッド (米国社債)	0.90%	(△48bp)

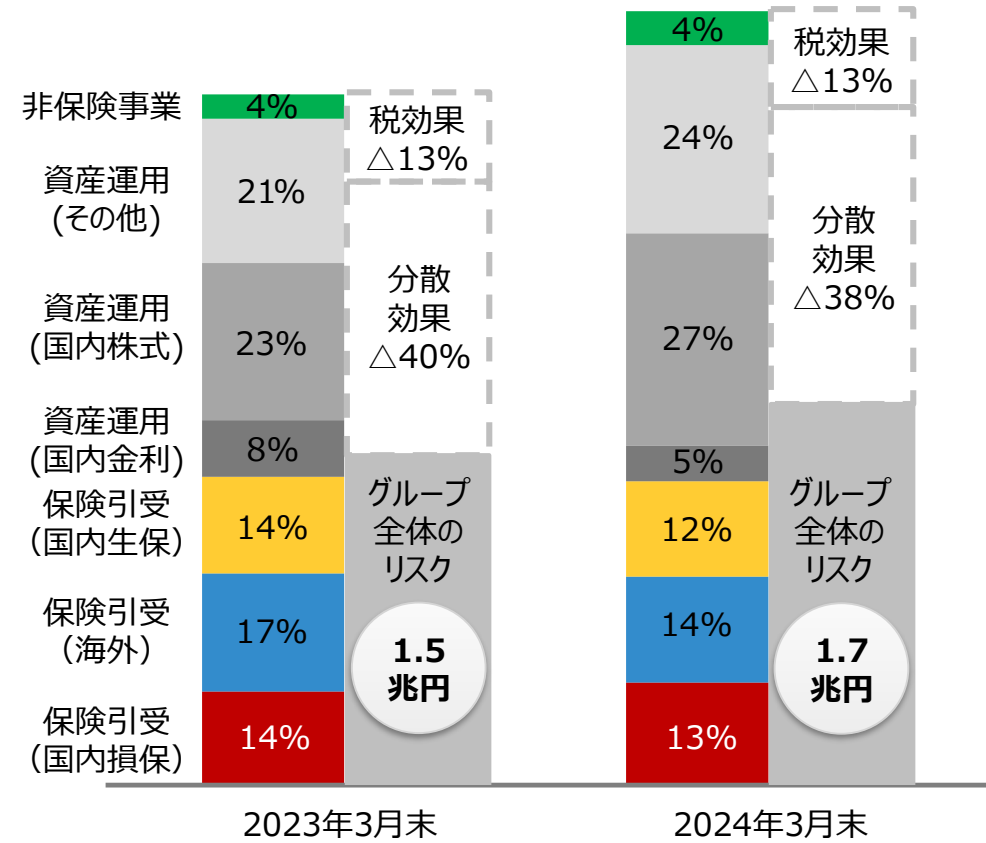
(参考) 実質自己資本・リスク量のブレイクダウン

実質自己資本※1



※1 実質自己資本 = 単体BS純資産合計額 + 保有契約価値 - のれん等 + 時価評価しない資産の含み損益 + 資本性準備金等 + 負債性資本調達手段等
 ※2 価格変動準備金、異常危険準備金等 (税引後)
 ※3 時価評価しない資産を含めた有価証券等の含み損益
 ※4 単体BS純資産合計額に生損保の保有契約価値等を加算 (のれんや非支配株主持分等は控除)

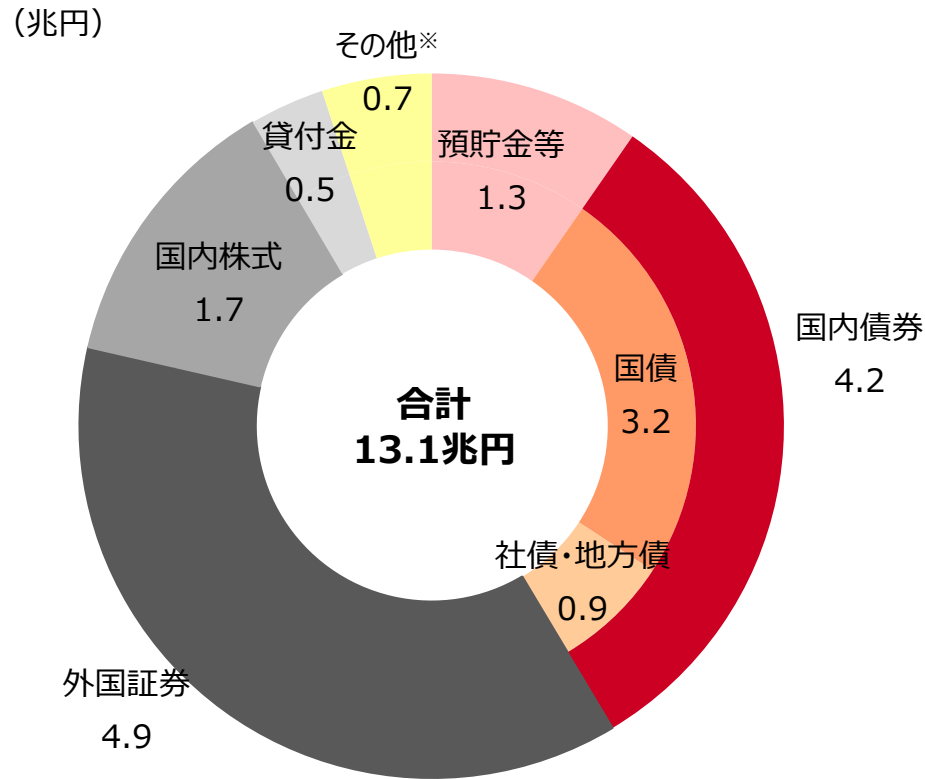
リスク量※5



※5 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測
 リスク要因毎のリスク量：リスク要因間の分散効果等控除前 (税引前)
 グループ全体のリスク：リスク要因毎のリスク量合計 - 分散効果 - 税効果

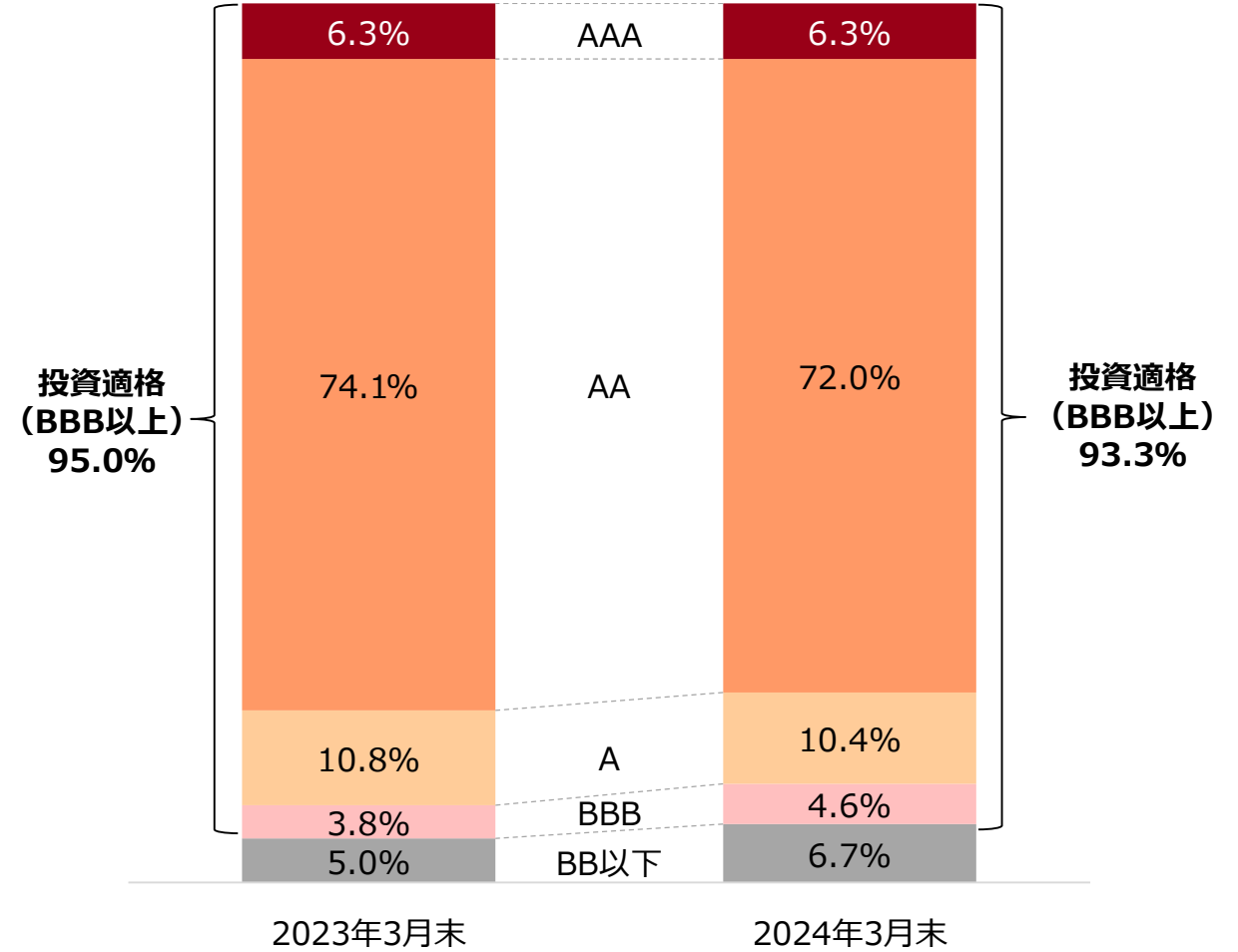
(参考) 資産運用ポートフォリオ (グループ連結ベース運用資産)

運用資産額 (2024年3月末、グループ連結ベース)



*土地・建物、非連結子会社株式など

グループ資産格付構成 (債券その他)



(参考) 経営数値等

経営数値等

	2023年度			2024年度	
	(実績)	(対前年増減)	(事業別ROE) ※6 ※7	(予想)	(事業別ROE) ※6 ※7
国内損保事業	723	+403	4.5%	150	1.5%
海外保険事業	1,631	+697	13.1%	1,900	12.8%
国内生保事業	418	+240	6.6%	410	7.3%
介護事業※1	88	+28	11.7%	60	10.9%
その他※2	48	+18	-	30	-
合計 (修正連結利益)	2,910	+1,388	-	2,550	-
修正連結ROE※5	9.2%	-	-	7%程度	-
ROE (J-GAAPベース)	17.4%	-	-	8%程度	-

※1 2023年度までは介護・シニア事業

※2 2023年度まではデジタル事業等

※3 事業部門別修正利益は、一過性の損益またはグループ会社配当等の特殊要因を除く

※4 一過性の変動要素を除いたOperating Income (= 当期純利益 - 為替損益 - 有価証券売却・評価損益 - 減損損失等)

※5 修正連結ROE = 修正連結利益 ÷ 修正連結純資産 (分母は、期首・期末の平均残高)

修正連結純資産 = 連結純資産 (除く国内生保事業純資産) + 国内損保事業異常危険準備金等 (税引後) + 国内損保事業価格変動準備金 (税引後) + 国内生保事業修正純資産

国内生保事業修正純資産 = 国内生保事業純資産 (J-GAAP) + 危険準備金 (税引後) + 価格変動準備金 (税引後) + 責任準備金補正 (税引後) + 未償却新契約費 (税引後)

※6 事業別ROE = 事業部門別修正利益 ÷ 各事業への配賦資本 (事業に属する会社の連結純資産合計またはリスクモデルに基づく必要資本。期首・期末の平均)

事業別ROEは、各事業特性を踏まえ異なる定義で各々設定しているため、事業間比較には適さず、各事業の進捗モニタリングを通じて修正連結ROEおよび各事業別ROE目標値の達成確度を高めることを目的に導入

※7 介護事業は介護オペレーター事業のROE

修正連結利益※3の定義 (2024年度)

国内損保事業

当期純利益
 + 異常危険準備金繰入額等 (税引後)
 + 価格変動準備金繰入額 (税引後)
 - 有価証券の売却損益・評価損 (税引後)

海外保険事業

Operating Income※4
 なお、持分法適用関連会社は、原則当期純利益

国内生保事業

当期純利益
 + 危険準備金繰入額 (税引後)
 + 価格変動準備金繰入額 (税引後)
 + 責任準備金補正 (税引後)
 + 新契約費繰延 (税引後)
 - 新契約費償却 (税引後)
 - 有価証券の売却損益・評価損 (税引後)

介護事業

当期純利益


その他

当期純利益
 - 投資に関する売却損益・評価損 (税引後)

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

 SOMPOホールディングス株式会社

IR室

電話番号 : 03-3349-3913

email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>